

厚木市観光振興推進委員会第1回会議次第

日時 令和3年11月16日（火）

午後2時から

場所 厚木商工会議所3階

303号室（中会議室）

1 開 会

- 2 厚木市観光振興条例及び厚木市観光振興推進委員会並びに
厚木市観光振興推進委員会会議等の公開に関するルールについて

・・・資料1 資料2 資料3

3 案 件

- (1) 委員長及び職務代理者の選出について

- (2) 令和2年度事業の実施状況について ・・・資料4 資料4-2

- (3) 令和3年度主な事業の実施状況について ・・・資料5 資料5-2

- (4) 令和4年度事業について ・・・資料6

- (5) 観光振興に係る意見交換について

4 その他

5 閉 会

厚木市観光振興推進委員会名簿

No.	役 職	氏 名	選 出 団 体
1	委員	岸 康 人	松蔭大学観光メディア文化学部
2	委員	栗原 真仁	小田急電鉄株式会社
3	委員	鈴木 徹	神奈川中央交通東株式会社
4	委員	鈴木 笑美	厚木ホテル協議会
5	委員	石川 義仁	飯山観光協会
6	委員	黄金井 康巳	七沢観光協会
7	委員	原田 久仁子	厚木商工会議所
8	委員	根岸 邦夫	あつぎ観光ボランティアガイド協会
9	委員	佐藤 桃子	市民公募
10	委員	坂本 直子	市民公募

【オブザーバー】

No.	役 職	氏 名	所 属
1	専務理事兼事務局長	加藤 明夫	一般社団法人厚木市観光協会

【事務局】

No.	役 職	氏 名	所 属
1	部長	高橋 幸雄	厚木市産業振興部
2	課長	内田 良彦	厚木市産業振興部観光振興課
3	係長	川内 伴秀	厚木市産業振興部観光振興課観光振興係
4	副主幹	福島 弘一	厚木市産業振興部観光振興課観光振興係

厚木市観光振興条例

(目的)

第1条 この条例は、観光の振興が本市の経済社会の持続的な発展のために重要であることに鑑み、観光の振興についての基本理念を定め、並びに市の責務及び観光事業者等の役割を明らかにするとともに、観光の振興に関する施策の基本となる事項を定めることにより活力ある地域づくりを図り、もって本市経済の発展及び市民生活の向上に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 観光事業者 観光に関連する事業を営む者をいう。
- (2) 観光関係団体 観光事業者で組織される団体その他の観光に関する活動を行う団体をいう。
- (3) 観光事業者等 観光事業者、観光関係団体及び市民をいう。
- (4) 観光資源 優れた自然の風景地、良好な景観、温泉、文化財、伝統行事、優れた食文化その他の観光の対象となる資源をいう。

(基本理念)

第3条 観光の振興は、健康でゆとりのある生活を実現する上で果たす観光の役割が重要であるという認識の下に推進されなければならない。

- 2 観光の振興は、観光地の自然環境を保全し、その特性を尊重することが持続可能な観光施策を行う上で重要であるという認識の下に推進されなければならない。
- 3 観光の振興は、その振興が多様な事業の分野における特色ある事業活動から構成され、多様な就業の機会を提供すること等により地域の経済社会において重要な役割を担っているとの認識の下に推進されなければならない。

(市の責務)

第4条 市は、前条に規定する基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、観光の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施するものとする。

- 2 市は、観光事業者等が相互に連携して観光の振興に関する取組を進められるよう必要な支援を行うものとする。

(観光事業者の役割)

第5条 観光事業者は、基本理念にのっとり、観光旅行に関する多様な需要に応え、良質なサービスを提供することにより、観光旅行者の満足度の向上に積極的な役割を果たすよう努めるものとする。

- 2 観光事業者は、市が実施する観光の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(観光関係団体の役割)

第6条 観光関係団体は、基本理念にのっとり、相互に連携を図りながら、おもてなしの向上等を図ることにより観光旅行者の受入体制の整備を行い、その来訪の促進に積極的な役割を果たすよう努めるものとする。

2 観光関係団体は、市が実施する観光の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市民による観光振興)

第7条 市民は、基本理念にのっとり、市及び観光事業者等が実施する観光の振興に関する取組に参加することにより魅力ある観光地の形成に積極的な役割を果たすことができる。

(基本計画)

第8条 市長は、観光の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、観光の振興に関する基本計画（以下「基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 基本計画には、次に掲げる事項を定めるものとする。

(1) 観光の振興に関する総合的かつ長期的な目標

(2) 観光の振興に関し、市が計画的に講ずべき施策

(3) 前2号に掲げるもののほか、観光の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

3 市長は、基本計画を定めるに当たっては、観光事業者等及び厚木市観光振興推進委員会の意見を聴かなければならない。

(魅力ある観光地の形成)

第9条 市は、魅力ある観光地の形成を図るため、観光資源の充実に資する活動に対する支援、旅行に関連する施設の整備等に必要な施策を講ずるものとする。

(地域の特性をいかした観光地の形成)

第10条 市は、地域の特性をいかした観光地の形成を図るため、観光事業者等との連携及び協働により、観光資源の保護、育成及び開発に必要な施策を講ずるものとする。

(交通利便性の向上)

第11条 市は、観光旅行者の来訪の促進に必要な交通施設の整備その他の観光旅行者の交通の利便性の向上に必要な施策を講ずるものとする。

(人材の育成)

第12条 市は、観光の振興に寄与する人材の育成を図るため、企業、大学等と連携し、必要な施策を講ずるものとする。

(広域的な連携)

第13条 市は、国及び神奈川県その他の地方公共団体と連携し、観光資源を有効に活用するために必要な広域的な施策の推進に努めるものとする。

2 市は、観光資源をいかした友好都市等との交流に必要な施策を講ずるものとする。

(旅行者の利便性の向上)

第14条 市は、高齢者、障害者その他の特に配慮を要する観光旅行者の利便性の向上に必要な施策を講ずるものとする。

(安全の確保)

第15条 市は、市内における観光旅行の安全の確保を図るため、観光地における事故、災害等に関する情報の提供その他の事故の発生の防止等に必要な施策を講ずるものとする。

(新たな観光旅行の分野の開拓)

第16条 市は、新たな観光旅行の分野の開拓を図るため、自然、環境、産業等に関する体験活動を目的とする観光旅行、文化に関する事業をいかした観光旅行、スポーツに関する行事を活用した観光旅行その他の多様な観光旅行の形態の普及等に必要な施策を講ずるものとする。

(観光情報に関する広報宣伝等)

第17条 市、観光事業者及び観光関係団体は、観光旅行者の来訪の促進を図るため、多様な媒体を通じた本市の観光情報に関する広報宣伝の充実に取り組むよう努めるものとする。

2 市は、観光の振興に関する取組への市民の参加を促進するため、広報、啓発及び情報の提供に努めるものとする。

(観光振興推進委員会)

第18条 市長は、この条例の運用状況の点検等を行うため、市民等で構成する厚木市観光振興推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 市長は、毎年度、この条例の運用状況について、委員会に報告しなければならない。

3 委員会は、この条例の運用状況について、市長に意見を述べることができる。

4 委員会の組織及び運営について必要な事項は、規則で定める。

(評価等)

第19条 市長は、委員会の意見を踏まえ、3年を超えない期間ごとに、この条例の運用状況を評価し、その結果に基づき必要に応じた措置を講ずるものとする。

(委任)

第20条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第18条並びに附則第3項及び第4項の規定は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現に策定されている厚木市観光振興計画は、第8条の規定により策定された計画とみなす。

(厚木市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 厚木市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和43年厚木市条例第16号）の一部を次のように改正する。

第1条中第64号を第65号とし、第63号の次に次の1号を加える。

(64) 観光振興推進委員会の委員

第2条第1項中「第63号」を「第64号」に改め、同条第2項中「前条第64号」を「前条第65号」に改める。

第3条中「第1条第64号」を「第1条第65号」に改める。

第5条第1項中「第64号」を「第65号」に改める。

第6条第1項第1号中「第63号」を「第64号」に改める。

別表に次のように加える。

64	観光振興推進委員会の委員	委員長	日額	8,800円
		委員	日額	7,800円

(調整規定)

- 4 この条例及び厚木市セーフコミュニティ推進条例（平成24年厚木市条例第18号）、厚木市文化芸術振興条例（平成24年厚木市条例第28号）又は厚木市子ども育成条例（平成24年厚木市条例第31号）に同一の条例の規定についての改正規定がある場合において、当該改正規定が同一の日に施行されるときは、当該条例の規定は、厚木市セーフコミュニティ推進条例、厚木市文化芸術振興条例又は厚木市子ども育成条例によってまず改正され、次いでこの条例によって改正されるものとする。

厚木市観光振興推進委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、厚木市観光振興条例（平成24年厚木市条例第33号）第18条第4項の規定に基づき、厚木市観光振興推進委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(委員)

第2条 委員会の委員は、10人以内とし、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 公募による市民
- (2) 観光振興に関し、優れた識見を有する者

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長等)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 3 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指定した委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(秘密の保持)

第6条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、厚木市観光振興条例主管課で処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

厚木市観光振興推進委員会の会議等の公開に関するルール

(目的)

第1条 このルールは、厚木市観光振興推進委員会（以下「委員会」という。）の会議及び会議録の公開に関し必要な事項を定めるものとする。

(会議の公開の基準)

第2条 委員会の会議は、厚木市情報公開条例（平成13年厚木市条例第15号。以下「条例」という。）第26条の規定により公開するものとする。ただし、次のいずれかに該当する場合は、当該会議を公開しないことができる。

(1) 条例第7条各号に定める非公開情報に該当する事項を審議する場合

(2) 会議を公開することにより、当該会議の適正な運営に支障が生ずると認められる場合

2 前項の規定により非公開とする場合は、委員会の委員長（以下「委員長」という。）が委員会に諮って決定する。

(公開の方法等)

第3条 委員会の会議の公開の方法等は、次のとおりとする。

(1) 委員会の会議を公開で行う場合は、会議会場（以下「会場」という。）に傍聴席を設けるものとする。

(2) 傍聴人の定員は、10人以内とする。

(3) 傍聴申出人が定員を超えた場合は、抽選で決定するものとする。

2 委員長は、会議を円滑に運営するため、会場の秩序維持に努めるものとし、必要と認めるときは、傍聴人に退席を命ずることができる。

(開催日時等の周知)

第4条 委員会の会議は、会議の開催日時、場所、議題、傍聴者の定員等を市政情報コーナーに掲示するとともに、市ホームページに掲載し、周知に努めるものとする。

2 当該会議の開催の周知は、開催日のおおむね2週間前に行うものとする。

(資料の配布及び閲覧)

第5条 会議に提出した資料のうち、会議次第については、傍聴者に配布するものとする。

その他の資料については、委員長があらかじめ認めた場合は、会議入場時に貸与し、退出時に返却させるものとする。

(遵守事項)

第6条 傍聴者の遵守事項は、次のとおりとする。

(1) 委員長の許可なく会議の写真若しくはビデオの撮影又は録音をしないこと。

(2) 委員会委員等の発言に対し、拍手その他の方法で賛否を表明しないこと。

(3) その他委員会の秩序を乱したり、会議の妨げになるような行為をしないこと。

(議事録の公開)

第7条 委員会の議事録の公開は、会議の概要を要点筆記した議事録を作成し、それを市政情報コーナーに備え置くことにより行うとともに、市ホームページに掲載し、周知に努めるものとする。なお、議事録には個人名を表示せずに作成するものとする。

2 市政情報コーナーに備え置く議事録には、会議資料を添付するものとする。ただし、厚木市情報公開条例に定める非公開情報に該当すると判断される部分については、所要の措置を講じるものとする。

3 議事録等の公開期間は、公開を始めた日から1年間とする。

(庶務)

第8条 委員会の公開に関する庶務は、観光振興主管課が行う。

附 則

このルールは、平成25年4月1日から適用し、厚木市観光振興推進委員会の廃止の日にその効力を失う。

令和2年度事業の実施状況について

1 運用状況の評価について

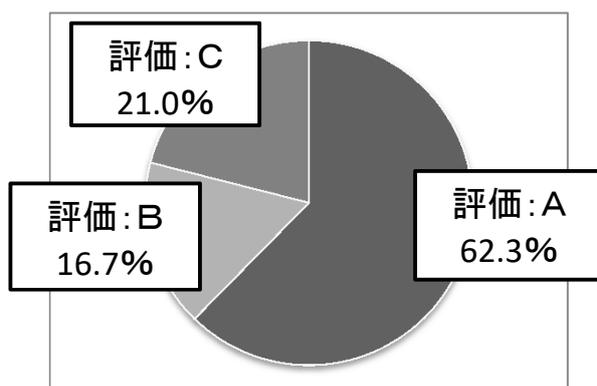
担当課において、A、B、Cの3段階で評価

2 評価基準

- A 計画通り事業が実施できた。
- B 一部、計画通りに実施できなかった。
- C 計画通りに実施できなかった。

3 評価分布

該当条項	A	B	C	計	Aの割合
4条 市の責務	4	1		5	80.0%
6条 観光関係団体の役割	1	2		3	33.3%
7条 市民による観光振興	1			1	100.0%
8条 基本計画	1			1	100.0%
9条 魅力ある観光地の形成	46	12	10	68	67.6%
10条 地域の特性をいかした観光地の形成	14	3	4	21	66.7%
11条 交通利便性の向上	2	1		3	66.7%
12条 人材の育成			1	1	0.0%
13条 広域的な連携			3	3	0.0%
14条 旅行者の利便性の向上				0	-
15条 安全の確保	2			2	100.0%
16条 新たな観光旅行分野の開拓	5	2	9	16	31.3%
17条 観光情報に関する広報宣伝等	10	2	2	14	71.4%
計	86	23	29	138	62.3%
割合	62.3%	16.7%	21.0%	-	-



4 厚木市観光振興計画 施策の柱

第一戦略／情報発信(あつぎを楽しむ人へ)

- 柱1) 自然と都市をつなぐ観光資源の再編さん
- 柱2) 観光客の実態把握の推進
- 柱3) ターゲットを絞った情報発信力の強化

第二戦略／内なる醸成(あつぎに暮らす人へ)

- 柱4) 観光への市民参加の促進
- 柱5) 観光まちづくりのための多様な場面設定

第三戦略／外との連携(あつぎとつなぐ人へ)

- 柱6) 広域観光の拠点としての可能性の追求
- 柱7) 国際観光の取組強化

厚木市観光振興計画 事業一覧表

資料4-2

厚木市観光振興条例第4条（市の責務）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一	1	(2)	生活環境課	まち美化推進事業費 まち美化推進事業費	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援する。	9,885	6,974	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援した。地域美化清掃実施団体数：243件の内146団体が実施 年末美化清掃：216件の内213団体実施	B	9,752
2	第一	1	(2)	都市計画課	景観形成推進事業費 景観形成推進事務費	良好な景観の形成を図るため、厚木市景観計画及び厚木市景観条例に定める景観づくりの「方向性」や「規制・誘導」に関する啓発活動を実施する。	88	144	厚木市景観条例及び厚木市景観計画に定める景観づくりの「方向性」等について情報発信等を行い、啓発活動を実施した。 ・景観ポイントの設定(8ヶ所) ・スマ報による厚木の魅力投稿件数(127件) ・パンフレットの配布(2,000部) ・景観の日の広報(広報あつぎ6/1号)	A	15
3	第二	4	(1)	市民協働推進課	市民活動推進事業費 市民活動サポート推進費	ボランティア講座・市民協働講演会などの開催、ボランティア相談の実施及びボランティアコーディネーターの派遣、市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度の加入、市民活動団体の連携・情報交換の推進。	3,561	2,864	◇ボランティア相談 毎月第三金曜日に実施。 ◇市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度へ加入 ◇市民協働スキルアップ研修を市民活動団体と市職員合同で開催した	A	3,450
4	第二	4	(1)	市民協働推進課	市民活動推進事業費 市民活動推進補助金	ボランティア団体や市民活動団体が行う公益性の高い事業に対して、補助金を交付する。	700	659	市民活動団体7団体に対し、補助金を交付した。	A	800
5	第二	1	(2)	農業政策課	都市農業振興計画推進事業費 都市農業振興計画推進事業費	持続可能な都市農業の創造と魅力ある新たな農業の振興に向けた方向性を定める「厚木市都市農業振興計画」を策定します。	240	98	厚木市都市農業振興計画を推進するため、市内7地区で行っているアクションプラン意見交換会での意見や要望を基に各地区ごとに特色のある農産物の生産を支援した。	A	240

厚木市観光振興条例第6条（観光関係団体の役割）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一	1	(1)	スポーツ政策課	市民スポーツ推進事業費 あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金	生涯スポーツの普及振興を図るため、公益財団法人厚木市体育協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付する。	4,780	4,751	スポーツアカデミー 参加者 503人 実施事業：幼児体操アカデミー、幼児運動アカデミー、小学生体力づくりアカデミー、小学生トレーニングアカデミー、NAGASATOサッカーアカデミー、中学生ソフトテニスアカデミー、動画配信事業、4スタンス理論講習会 8事業につきましては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止としました。	B	4,780
2	第二	4	(1)	観光振興課	観光協会補助金 観光協会補助金	首都圏近郊に位置し、自然に恵まれ、温泉等の観光資源が豊かな本市の優位性と特性を生かしながら、各種誘客事業や調査研究事業を展開するとともに関係団体と協力し、観光情報の提供や観光PRに積極的に取り組み、本市の観光振興の促進に努めている。	27,500	20,572	本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体への支援や観光情報発信力の強化等、観光産業の振興の推進が図られた。	A	29,000
3	第一	1	(1)	スポーツ政策課	市民スポーツ推進事業費 スポーツ推進事業補助金	生涯スポーツの普及振興を図るため、公益財団法人厚木市体育協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付する。	13,517	13,517	競技別市民選手権大会(12種目)1,938人 スポーツ大会(3大会)620人 スポーツ教室207人ほか2事業 キッズスポーツチャレンジほか6事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止としました。	B	13,867

厚木市観光振興条例第7条（市民による観光振興）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第二	4	(1)	市民協働推進課	コミュニティ推進事業費 地域づくり推進事業補助金	地域コミュニティ活動の推進を目的に、15地区の地域づくり推進委員会活動を支援するため補助金を交付し、地域活動の充実を図る。	17,101	11,650	15地区の地域づくり推進委員会の活動を支援するための補助金を交付するとともに、「厚木市自治基本条例」に規定する地区市民自治推進組織として12地区を指定し、地域の活性化を図るための取組を支援した。	A	17,851

厚木市観光振興条例第8条（基本計画）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第二	5	(3)	観光振興課	観光振興条例推進事業費 観光振興条例推進事業費	本市の持続的な観光振興を図るため、市、観光団体、観光事業者及び市民が一体となって、本市の観光資源（自然、食、歴史等）をいかした魅力ある観光都市づくりに取り組めるよう、観光振興施策の基本を定める。	242	202	観光関係者や学識者、公募市民等からなる厚木市観光振興推進委員会を組織し、条例の運用状況や条例に定める基本計画の推進について検討を行った。	A	242

厚木市観光振興条例第9条（魅力ある観光地の形成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 花き振興対策事業補助金	花き栽培の品質の向上及び安定生産を図るため、施設の整備費や新品種の導入経費の一部を補助する。	1,314	1,313	・花き施設近代化促進事業（高性能可動式ホース） ・花き施設近代化促進事業（循環扇） ・花き施設近代化促進事業（内部遮光） ・花き優良種苗導入事業	A	1,086
2	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 果樹振興対策事業補助金	特産果樹の生産性向上及び果樹の高品質化並びに作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を助成する。	0	0	申請なし	A	859
3	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 農業環境対策事業補助金	農業の使用量の削減及び適正処理を行い、環境にやさしい農業を推進する事業の経費の一部を助成する。	1,737	1,663	・環境保全型農業普及推進事業（果樹） ・環境保全型農業普及推進事業（やさい） ・環境保全型農業普及推進事業（いちご） ・廃ビニール等処理対策事業 ・廃農薬処理対策事業 ・天敵農薬導入事業	A	1,508
4	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 野菜振興対策事業補助金	野菜の生産性向上及び高品質化や作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を補助する。	3,921	3,776	・野菜価格安定事業 ・施設野菜授粉促進事業 ・野菜施設近代化促進事業 ・農業機械導入事業	A	1,330
5	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 農業まつり事業補助金	厚木市の農業を紹介・PRするために開催される、農業まつりへの支援を行う。	1,800	0	新型コロナ感染症拡大を考慮し開催を中止	C	1,800
6	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 市民朝市開催事業費	地産地消を推進するため、市民朝市を開催する。また、平成25年度は、本市で全国朝市サミットを開催した。	2,000	1,374	・朝市の開催 年間29回（通常朝市25回、特別市4回） 開催 来場者数16,600人 新型コロナ感染症拡大に伴い22回中止となったため。	B	2,000
7	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 農産物直売所推進事業交付金	地場農産物を広く紹介するとともに、新たな販路の拡大を図るため、市内農産物直売所で開催される直売所まつりの必要経費や団体育成費を交付する。	300	240	・農産物直売所まつりの開催 （依知、荻野、睦合、玉川、南毛利、夢未市） ・依知野菜クラブ 新型コロナ感染症拡大を考慮し、中止した直売所があったため	B	330

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
8	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 夕焼け市開催事業費	地産地消を推進するため夕焼け市を開催する。	600	488	夕焼け市の開催 18回(うち特別フェア3回) 来場者数5,600人 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い11回中止	B	550
9	第一	1	(1)	公園緑地課	緑を豊かにする事業費 緑のまつり開催事業費	市の花「さつき」を市民に広く周知するため、緑のまつりの開催に合わせてさつき展示会を開催し、市の花としての認識の度合いを高めるとともに、さつきの美しさを体感してもらう。	5,000	332	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	C	5,084
10	第一 第二 第二	1 4 5	(1) (2) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の複数の会場で、市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。	10,500	0	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	C	11,680
11	第一 第二	1 4	(1) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 にぎわいまちの魅力創造事業費	ジャズナイトやイルミネーションなど季節感のあるイベントを行い、中心市街地の楽しさの提供及びアピールをすることによりまちの魅力創造を図る。	7,000	3,967	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	B	7,710
12	第一 第二	1 5	(1) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 元気な街づくり応援事業補助金	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地で商店会等が開催するイベントなどの事業を支援する。	650	0	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	C	650
13	第一	1	(1)	商業にぎわい課	商業活動振興事業費 かながわグルメフェスタ開催事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施する。	2,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	C	0
14	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 あつぎ鮎まつり開催事業費	厚木市最大のイベントである「あつぎ鮎まつり」を8月の第一土曜を中心に開催する。市民参加型の催し物を取り入れる等、より一層内容の充実を図る。	62,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	C	65,000
15	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 あつぎ飯山桜まつり開催事業費	当市の代表的な観光地として市民や県内外の方々に親しまれている飯山白山森林公園桜の広場を中心に、桜の開花期に「あつぎ飯山桜まつり」を開催し、地域観光の振興と親しまれる観光地づくりに努める。	3,400	0	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	C	3,000
16	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 地域観光まつり事業補助金	各地域の観光客の誘致拡大に向け、まつりの充実と地域の活性化を図り、地域観光の振興を図る。	850	150	・厚木観光桜まつりライトアップのみ開催 以下については新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止 ・あつぎ飯山秋の花まつり ・あつぎ七沢森のまつり ・ローズガーデンフェスティバル ・あつぎ飯山あやめ祭り	B	850

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03 予算額(千円)
							予算額(千円)	決算額(千円)			
17	第一	1	(1)	文化財保護課	郷土芸能事業費 郷土芸能事業費	市内に伝承される郷土芸能を広く市民に周知するため、公演の場を提供するとともに、児童・生徒のために郷土芸能普及公演及び出前体験教室を開催する。また、後継者育成のために郷土芸能学校を開校する。	4,043	555	中止した事業 ・第18回郷土芸能祭り ・郷土芸能普及公園 ほか2事業 延期した事業 ・郷土芸能学校「相模人形芝居」 代替して実施した事業 ・相模里神楽写真展 ・古民家岸邸 相模里神楽展	B	4,001
18	第一 第二	1 5	(1) (1)	文化財保護課	郷土博物館活動推進事業費 郷土博物館活動推進事業費	厚木市が収集してきた歴史、文化、自然に関する資料の収集・保管・展示公開及び講座の開催。 令和元年度は新施設のアつぎ郷土博物館にてアつぎの全てがわかる基本展示を中心に、特別展示「花咲く植物の世界」をはじめ企画展示を4回、ホール展示などを開催し、常にフレッシュな展示を行う。約17万点の収蔵資料をはじめ、他施設からの借用資料により、郷土・アつぎを興味深く知ることができる展示会で、博物館の存在を広くアピールする。	13,322	9,895	博物館総利用者数 19,549人 特別展示、企画展示などを行った	A	2,742
19	第一	1	(2)	青少年課	子ども科学館維持補修事業費 子ども科学館維持補修事業費	子ども科学館の施設設備の維持補修及び保守点検を実施する。	489	300	子ども科学館の施設の管理に必要な補修・点検を行った。	A	489
20	第一	1	(2)	青少年課	子ども科学館運営事業費 子ども科学館運営事業費	子ども科学館の運営及び各種行事を開催する。	20,403	21,733	子ども科学館の運営及び各種事業を実施することで、参加体験型の科学学習の場を提供し、宇宙や自然現象への興味、関心を促した。	A	1,173
21	第一	1	(2)	青少年課	(仮称)未来館整備事業費 (仮称)未来館整備事業費	本市の未来を託す子どもたちに科学を始めとした学びや体験の機会を提供するため、(仮称)未来館を整備し、創造性豊かな人材の育成を図る。	0	0	厚木市複合施設等整備基本計画に基づき、基本設計の準備段階としてプラネタリウム等の先進事例の調査研究等を進め、市庁舎及び図書館の担当部署と調整を図りながら、内装や展示部分の要求水準書作成の準備を行った。全国の取り組み事例等を参考に(仮称)未来館と図書館との融合部分の方向性を決定した。	A	3,985
22	第一	1	(2)	文化生涯学習課	文化会館維持管理事業費 文化会館維持管理事業費	安全・快適な運営をするため、設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持管理を行い、市民が安心して利用できる施設環境を図る。	152,729	176,225	維持管理上必要な点検・委託等を実施した。	A	172,614
23	第一	1	(2)	文化生涯学習課	文化会館維持補修事業費 文化会館維持補修事業費	安全・快適な運営を行うため、施設・設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持補修を行う。	3,000	8,039	施設維持管理上必要な修繕ができた。	A	3,000
24	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター維持管理事業費 七沢自然ふれあいセンター維持管理事業費	安全・快適な運営をするため、設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持管理を行い、市民が安心して利用できる施設環境を図る。	76,931	66,337	維持管理上必要な点検・委託等を実施した。	A	75,698
25	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費 七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費	安全・快適な運営を行うため、施設・設備等の機能が十分発揮できるよう必要な維持補修を行う。	16,387	43,073	施設保守点検委託を実施するとともに、必要な修繕ができた。	A	32,969
26	第一	1	(2)	農業政策課	園芸振興対策事業費 花き消費拡大推進事業交付金	市民と花き生産者との交流を促進するとともに、地場消費の推進及び消費拡大を図るため、公共施設へのフラワーポットの植栽やフラワーアレンジの展示及びフラワーアレンジ教室開催に必要な経費を交付する。	2,365	2,365	・フラワーポットの植栽 6施設 ・フラワーアレンジの展示 6施設 ・市内小中学校へフラワーアレンジの寄付	A	2,365

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
27	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費 育成天然林整備促進事業補助金	保安林内の広葉樹林を対象に不用木の除去淘汰等を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	1,102	0	神奈川県補助金採択要件見直しにより広葉樹林への補助金採択が無くなったことに伴い、実績なし。	C	0
28	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 枝打促進事業補助金	人工林を対象に枝打を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	752	0	枝打ち：0ha 整備内容：森林整備予定森林が想定よりも成長していなかった。	C	451
29	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 元気な森づくり事業費補助金	元気な森づくり整備計画に基づく森林整備を円滑に実施するため、高性能林業機械の導入や間伐材の搬出を促進する。	14,900	14,891	補助金額：14,891千円 高性能林業機械（グラブプル及びハーベスタ等）レンタル（3箇月）への補助及び間伐材（1,316m ³ ）搬出への補助を実施。	A	10,550
30	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 除間伐促進事業補助金	荒廃林の整備を積極的に実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	5,677	791	除間伐：4.77ha 整備内容：上古沢地区の森林整備を実施。	A	2,433
31	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 森林づくりボランティア協会交付金	市民ボランティアによる広葉樹林等の整備を促進することで森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させる。	270	270	市民ボランティア団体への補助：270千円 市民ボランティアにより森林の下草刈りや間伐作業を実施。	A	270
32	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 地域水源林整備事業費	地域水源林の間伐を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、森林の持つ水源のかん養機能の発揮を促進する。	43,898	28,527	林分調査面積：約9.89ha 森林整備面積：約7.26ha 長期受委託整備：5.76ha、確保：6.5ha 整備内容：下荻野・上古沢地区の林分調査並びに整備を実施。	A	35,245
33	第一	1	(2)	農業政策課	林道維持管理事業費 林道維持管理事業費	林道の定期的なパトロールを始め、林道周辺の草刈りや側溝のしゅんせつを実施する。	19,315	37,928	林道パトロール：14回 草刈及びツル切：10,000m ² 側溝土砂等清掃：1,500m 定期的なパトロールの実施等により、林道の適正な維持管理を行った。	A	19,320
34	第一	1	(2)	公園緑地課	運動公園維持管理事業費 運動公園維持管理事業費	生涯スポーツ・レクリエーションの拠点及びコミュニティの憩いの場として、市民の誰もが安心して気軽に利用できるよう運動公園の維持管理を実施する。	291,311	287,756	荻野運動公園の施設を安心して気軽に利用できるよう、維持管理を実施した。	A	294,280
35	第一	1	(2)	公園緑地課	運動公園維持補修事業費 運動公園維持補修事業費	荻野運動公園内の体育館、プール、競技場、野草園、テニスコート及び多目的広場等の維持補修を行う。	136,000	321,360	荻野運動公園幼児用プールろ過装置更新修繕 荻野運動公園体育館直流電源装置ほか更新修繕 荻野運動公園サブアリーナバスケットゴール修繕 荻野運動公園競技場芝生散水用スプリンクラー配管ほか修繕 等	A	33,500
36	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地維持管理事業費 公園緑地維持管理事業費	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行う。	208,368	201,072	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行った。	A	221,381
37	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地維持補修事業費 公園緑地維持補修事業費	都市公園としての機能を十分発揮することができ、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行う。	25,030	39,770	都市公園としての機能を保持し、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行うための委託を実施した。	A	22,766
38	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地整備事業費 公園緑地整備事業費	施設が経年劣化し、樹木が鬱蒼としている公園の改修整備を図ることにより、市民に安心・安全な憩いの場を提供する。	84,045	66,367	飯山白山森林公園屋外ステージ解体工事 長沼公園整備工事 沖原桜丘公園整備工事 緑ヶ丘やなぎ公園整備工事	A	340,025

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
39	第一	1	(2)	公園緑地課	花未来事業費 花未来事業費	市内登録団体が公園花壇の植栽及び育成管理を行うボランティア活動に対し、春・秋の2回にわたり草花の苗木等を配布し支援する。	7,028	2,904	秋に草花の苗等を配布した。 登録団体：67団体から59団体に減少 活動公園数：72公園から64公園に減少	B	6,827
40	第一	1	(2)	公園緑地課	ほうさいの丘公園維持管理事業費 ほうさいの丘公園維持管理事業費	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行う。	129,737	128,163	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行いました。	A	132,177
41	第一	1	(2)	公園緑地課	みどりの育成事業費 みどりの育成事業費	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理と市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講する。	45,149	44,341	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理と市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講した。	A	45,837
42	第一	1	(2)	公園緑地課	緑化推進事業費 地域緑化・公共緑化事業費	ボランティア団体が公共性の高い用地に、自主的に緑化を図る運動に対して支援等を行う。	560	240	公共性の高い用地等における緑化活動について、年1回草花を配布しボランティア活動を支援した。(春は中止) 登録団体：7団体	B	560
43	第一	1	(2)	公園緑地課	緑地保全事業費 緑地保全事業費保護地区等奨学金	厚木市緑を豊かにする事業推進要綱に基づき、保護地区等の指定をして、協定を結び、奨励金を交付すると共に、必要な緑地を借地し保全に努める。	9,837	9,575	保護地区等の指定協定者に対し奨励金を交付した。(443件) 長坂緑地、飯山白山森林公園、ためきの森について、賃貸借契約に基づき賃借料を支払い、緑化保全に努めた。	A	10,379
44	第一	1	(2)	観光振興課	観光資源活性化事業費 花の里創出事業費	花の里山づくりや名所づくりを行い、地域資源を利用した地域の活性化を促進する。	477	477	飯山地区へ季節の花の苗木や種を支給し、飯山花の里の整備を支援した。	A	477
45	第一	1	(2)	観光振興課	観光資源活性化事業費 地域活性化推進事業補助金	飯山・七沢地区の地域活性化を目的に、新たな観光資源を創出を図るため、地域活性化団体へ補助金を交付し、活動を支援する。	500	500	・みどりと清流のふるさと創造委員会(飯山)250千円 ・緑と清流のふるさと七沢委員会(七沢)250千円	A	500
46	第一	1	(2)	都市計画課	都市サイン維持管理事業費 都市サイン維持管理事業費	快適で魅力ある道路景観創出のため、景観に配慮した案内標識や道路構造物、道路占用物の各種ガイドラインを策定し、事業化を図る。	890	880	公共サインガイドラインに基づき、中心市街地を対象として整備した公共サインについて、維持管理を行った。 ・拠点サイン 7基・矢羽根サイン 10基 ・通り名サイン 36基・案内サイン 26基 ・路面サイン 238枚	A	1,000
47	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設維持管理事業費 体育施設維持管理事業費	厚木市内に設置されている体育施設を市民に安全かつ快適に利用していただけるように、適切な管理運営を行う。	75,464	47,664	体育施設の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	64,266
48	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設維持補修事業費 体育施設維持補修事業費	厚木市内に設置されている体育施設を市民に安全かつ快適に利用していただけるように、適切な維持補修を行う。	12,796	70,213	体育施設の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	13,405
49	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設整備事業費 体育施設整備事業費	河川区域にあるスポーツ広場の衛生設備などを整備することにより、快適なスポーツ環境の整備を図る。	0	0		A	0
50	第一	1	(2)	スポーツ政策課	玉川野球場維持管理事業費 玉川野球場維持管理事業費	玉川野球場の日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	23,171	18,915	玉川野球場の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	24,791
51	第一	1	(2)	スポーツ政策課	玉川野球場維持補修事業費 玉川野球場維持補修事業費	玉川野球場の日常の維持補修をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	6,375	5,176	玉川野球場の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	8,795

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
52	第一	1	(2)	スポーツ政策課	東町スポーツセンター維持管理事業費 東町スポーツセンター維持管理事業費	東町スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	104,647	102,740	東町スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	109,792
53	第一	1	(2)	スポーツ政策課	南毛利スポーツセンター維持管理事業費 南毛利スポーツセンター維持管理事業費	南毛利スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	47,637	46,060	南毛利スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	45,897
54	第一	1	(2)	文化財保護課	遺跡・史跡公園事業費 遺跡・史跡公園事業費	山中陣屋跡史跡公園及び登山古墳史跡公園・烏山藩役所跡の維持管理を行う。	9,181	10,399	1 山中藩陣屋跡史跡公園 (1) 管理謝礼 新宿寿会・下荻野寿会 (2) 遊具の緊急撤去 (3) 病害虫駆除手数料 (4) 維持管理委託料 (5) トイレ清掃業務委託料 (6) 土地賃借料 2 登山古墳史跡公園 (1) 門扉開閉謝礼 (2) 維持管理委託料 3 烏山藩役所跡 (1) 高木剪定手数料	A	5,898
55	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土博物館事業費 施設維持管理事業費	資料館を維持管理するために、消防設備の保守点検、自家用電気工作物保安業務などを実施するとともに、来館者に対して安全で良好な施設とするために清掃業務の管理委託を実施し、それに伴う消耗品などを供給する。	18,406	43,109	郷土資料館清掃業務委託 郷土資料館電気工作物保安業務委託 郷土博物館警備業務委託 郷土資料館消防設備保守点検業務委託 2回 郷土資料館受水槽及び高架水槽清掃保守点検業務委託 1回 郷土資料館産業廃棄物収集運搬処理	A	17,510
56	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土博物館事業費 施設運営事業費	郷土資料館の運営について運営協議会を開催し諮問する。資料の収集及び採集を行う。収集資料の保管管理を、資料館及び郷土資料収蔵倉庫によって行う。展示及び講座等の基礎となる調査及び研究を行うとともに、収集資料展、ミニ展示やホール展示などを開催し、収集資料の公開を進める。	24,076	23,456	郷土資料館運営協議会 1回 郷土博物館協議会 1回 パーソナルコンピュータ機器賃借 複写機賃借 資料等移送業務委託 郷土資料館関連誌定期購読料 電話システム賃借 ポケット学芸員賃借	A	23,735
57	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財事業費 文化財事業費	文化財保護審議会を開催し、文化財の指定を行う。系統的な文化財調査を実施する。文化財一般公開を実施する。文化財調査報告書を刊行する。	1,347	1,112	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財一般公開 春、秋 3 文化財めぐり 4 文化財説明板の設置及び改修	A	465
58	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 郷土芸能振興支援事業交付金	郷土芸能の保存及び普及を目的とする団体に対し、要綱に基づいて、公演等の事業費、及び道具等の整備費、技術研鑽のための研修費等必要経費の一部を交付する。	517	410	郷土芸能保存団体の申請に基づいて交付した。 1 相模人形芝居長谷座：講師招聘 2 林太鼓保存会：道具・衣装製作 3 七沢浅間太鼓保存会：備品購入 4 相模国飯山白龍太鼓保存会：備品購入 5 あつぎひがし座：自主公演実施・道具製作 6 相模人形芝居林座：衣装製作 7 厚木市古式消防保存会：道具製作	B	349
59	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 市指定文化財保存管理奨励交付金	市の指定文化財（建造物、彫刻、工芸品、史跡、天然記念物）の所有者等へ日常の維持管理に対し、奨励金を交付する。	890	890	指定文化財管理者へ交付する。 1 長谷寺 2 妻田薬師保存会 3 妙傳寺 4 飯出神社 5 春日神社 6 依知神社 7 旭町熊野神社 8 荻野神社 9 荻野山中藩陣屋跡 10 諏訪神社 11 八幡神社 12 間修寺 13 延命寺 14 愛甲熊野神社 15 林神社	A	1,020

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
60	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 指定文化財保存修理等補助金	指定文化財の所有者が文化財の適切な保存のために実施する修理等に対し予算の範囲内において補助金を支出する。	5,729	5,821	指定文化財所有者からの申請に基づき支出した。 1 相模人形芝居長谷座 カシラ2体修理ほか3件	A	6,044
61	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 指定無形民俗文化財育成補助金	指定無形民俗文化財の保存団体の支援のため補助金を交付する。	495	540	指定無形民俗文化財の保存団体8団体へ交付する。 1 国指定 相模人形芝居・長谷座・林座 2 県指定 相模のささら踊り 愛甲ささら踊り盆唄保存会・長谷ささら踊り盆唄保存会 3 市指定古式消防保存会・法雲寺酒井双盤講・伊勢十二座太神楽獅子舞保存会・相模里神楽垣澤社中	A	540
62	第一	1	(2)	文化財保護課	埋蔵文化財事業費 埋蔵文化財調査費	発掘調査で出土した埋蔵文化財出土遺物を整理し展示するとともに、遺跡展等の開催及び発掘調査報告書を刊行して、広く市民に公開する。荻野埋蔵文化財展示・収蔵室において出土遺物の整理及び展示を行う。勾玉制作講座等市民向けの体験講座を実施する。	22,181	19,953	かながわの遺跡展 「相模川遺跡紀行」18人参加 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い関連事業を中止	B	21,674
63	第二	4	(2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業補助金	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の空き店舗に出店する者の改装費、家賃を補助し、新規出店を支援する。	10,935	6,709	商業の活性化とまちのにぎわい創出を図るため、中心市街地の空き店舗に出店する事業者に対し、改装費等の経費の一部を補助いたしました。 認定件数：9件	A	9,935
64	第二 第二	4 5	(3) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 まちなか活性化事業補助金	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、アミューあつぎを拠点に「まちなか活性化プロジェクト」と「大学生」等が協働して企画運営するイベント等に対して支援を行う。	4,500	2,243	アドベンチャー隊が感染症対策に取り組む市内店舗取材し、その様子を紹介する「市内店舗の魅力発信動画」を作成し、厚木公式You Tubeで紹介した。 その他の事業については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止	B	4,711
65	第二	5	(1)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 郷土芸能伝承補助金	本市に伝承する郷土芸能を広く普及啓発し、後世に貴重な文化遺産として継承するため、郷土芸能の保存団体に対し補助金を交付する。	324	297	未指定無形民俗文化芸能保存11団体に補助金を交付した。 1 厚木ばやし保存会 2 浅間太鼓保存会 3 宮郷太鼓保存会 4 馬場太鼓保存会(辞退) 5 相模国飯山白龍太鼓保存会 6 林太鼓保存会 7 西仲はやし連 8 子易神社・若宮八幡神社御輿保存会太鼓連 9 棚沢太鼓保存会 10 あつぎひがし座 11 神奈川県立厚木東高等学校人形浄瑠璃部 12 戸室手古舞保存会	B	324
66	第二	5	(1)	文化財保護課	市史編さん事業費 市史編さん事業費	厚木市史を発刊するための編集作業を実施するとともに、市史編さん事業を広く周知するため、厚木市史たよりの発行及び市史講演会等を実施する。	13,872	18,393	①『厚木市史』の発刊準備を引き続き行った。 ②市史編さん事業のPR誌である「厚木市史たより」を発行した。	A	17,871

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
67	第一	1	(2)	公園緑地課	(仮称) 北部地区公園整備事業 (仮称) 北部地区公園整備事業	北部地区において、平常時にはレクリエーション等を通じて市民のコミュニティや安らぎの場を提供できる公園として、また、災害時には市民生活や都市機能の早期回復を図るため、避難場所や救援施設等、防災拠点としての機能を担う公園を整備します。	0	0	基本計画の策定に伴う資料整理及び関係機関協議を実施した。	A	0
68	第一 第二	1	(2)	道路維持課	オリンピック聖火リレー記念施設整備事業費 オリンピック聖火リレー記念施設整備事業費	東京2020オリンピックの聖火リレーを記念し、リレーコース上の市道内に後世に残る施設を設置する。	5,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止	C	5,000

厚木市観光振興条例第10条（地域の特性をいかした観光地の形成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一	1	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費 相模川水辺ふれあい拠点創出事業費	「相模川・中津川厚木市河川利用構想」及び「相模川厚木市水辺拠点創出基本計画」に基づき、計画の具現化に向けた取り組みを行う。	0	0	PPP/PFIの導入を検討するため、民間事業者を対象に簡易サウンディングを実施した。 河川占用について神奈川県と事前協議を実施し、庁内関係各課と協議を進めた。	A	13,500
2	第一	1	(1)	河川ふれあい課	水源環境保全・再生事業費 水源環境保全・再生事業費	神奈川県で策定された「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、水源環境の保全・再生を進めるため、「河川・水路における自然浄化対策の推進」を行う。	130,000	4,051	「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を踏まえ、測量設計を実施した。	A	18,500
3	第一	1	(2)	環境政策課	里地里山保全等促進事業費 里地里山保全等促進事業費	里山保全活動を行う団体等と連携し、ボランティア活動により継続的な里山機能の維持、回復を図る。また、水路などの流水を利用した小水力発電等の設置について検討を進める。	3,192	2,853	里地里山保全等活動団体（7団体）に対して、活動に対する助言や補助金交付、団体間の意見交換会の開催などの支援を辞した。 団体との連携による里山保全のボランティア活動は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言等の影響を受け、実施回数や規模を縮小した開催となったものの、活動参加者同士の連携が深まるなどの好影響もあった。	A	2,943
4	第一	1	(2) -	農業政策課	森林再生事業費 森林づくり実技等体験事業費	市内在住の20歳以上の市民を対象に森林に関する講演会や枝打ち・除間伐等の森林整備の実技体験教室を開催する。	155	6	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した	C	155
5	第一	1	(2)	観光振興課	観光施設維持管理事業費 観光施設維持管理事業費	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、飯山小動物園の管理、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理。	13,100	13,176	本市が推奨する8つのハイキングコースの整備清掃や観光トイレ(移動用23基・常設4カ所)の清掃を行った。 また、七沢観光案内所の維持管理や観光歓迎塔等(7カ所)の観光施設の維持管理を行った。	A	14,256
6	第一	1	(2)	観光振興課	観光施設維持補修事業費 観光施設維持補修事業費	ハイキングコースの道標、観光便所等の観光施設修繕、東丹沢七沢観光案内所の浄化槽、自動ドア等の保守点検。	3,614	1,719	ハイキングコースの整備、観光案内所の修繕を行った。	A	1,850
7	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土資料館事業費 古民家岸邸運営事業費	厚木市の指定文化財となっている民家を保存するために、土地の賃借を行うとともに日常管理のための業務委託を執行し、文化財に関する市民の意識を高めるため公開を行う。	6,572	6,177	1 古民家岸邸を公開 見学者数 624人 2 古民家岸邸保存・管理の業務委託 3 古民家季節展示、イベント開催 中止 4 古民家特別利用 9回 5 古民家岸邸保存のための修繕 4件 (岸邸建具修繕 ほか)	B	5,887

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
8	第一 第二 第三	2 5 6	(3) (1)	観光振興課	観光事務経費 観光事務経費	入込観光客調査を行うとともに、関係機関と連絡調整を密にし、現在の観光事情を的確に把握することにより、円滑かつ効果的な観光事務の遂行を図る。	1,012	933	厚木市観光協会へ委託し入込観光客調査を実施した。 R2年厚木市入込観光客数：1,283,833人	A	984
9	第一	3	(4)	観光振興課	シティセールス推進事業費 食ブランド推進事業費	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するなど、シティセールスのツールとして効果的に活用することにより、本市の知名度の向上やイメージアップを図る。	286	160	OECフードリーフレット・ポスターの増刷 新規認定品数 4品 更新認定品数 10品	A	286
10	第二	4	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費 水辺ふれあい創出事業費	近隣小学校との校外学習と併せ、恩曾川の高坪橋親水広場・地蔵橋親水広場及び善明川を利用し、水生生物の観察や水質検査等を行う「水辺ふれあい事業」を実施する。	895	0	新型コロナウイルス感染の感染拡大防止のため中止	C	895
11	第二	4	(2)	河川ふれあい課	河川美化推進事業費 河川美化推進事業費	河川美化意識の高揚を図るため、市民に広く呼びかけ「相模川クリーンキャンペーン」を実施する。	461	0	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	C	486
12	第二	4	(2)	産業振興課	商工業振興事業費 商工業振興事業補助金	地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する諸事業に対して補助金を交付する。	1,770	1,770	厚木商工会議所が実施した、中小企業が独自で行うことが難しい事業に対し、補助金を交付することで、次の事業を行うことができた。補助額：1,770,000円 実施事業：優良小売店舗表彰事業(中止)、合同入社式(中止)・社員研修事業(オンライン実施)、情報化推進事業(実施)、景気動向調査事業(実施)、合同就職説明会事業(人材確保支援事業に変更)、商学連携プロジェクトWEBサイトデザイン演習事業(実施)、経済講演会事業(中止)	B	1,770
13	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット普及促進事業費	「さがみロボット産業特区」を広く市民に周知するため、市内で先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介し、産学連携、企業間連携及び情報交換等を図る。また、ロボット関連企業等の研究開発の促進や技術力の向上を支援することで、本市におけるロボット関連事業の振興と集積を図る。	2,015	422	ドローン体験講習会開催時期と緊急事態宣言発令が重なり、一部「中止」とした。	B	3,874
14	第二	5	(2)	観光振興課	フィルム・コミッション事業費 フィルム・コミッション事業費	映画やドラマの撮影を支援・誘致することにより、シティセールスの推進を図り、市民エキストラを登録・紹介することにより、市民参加による地域振興等を図る。	0	0	1 相談、撮影実績等 (1) 相談件数 94件 (2) 撮影件数 10件 (3) 主な撮影場所 厚木市立病院、厚木中央公園、 ぼうさいの丘公園 2 あつぎフィルム・コミッションサポーター登録数 エキストラ登録 42人 (2) ロケ地可能施設登録 33件 (3) 関連サービス業者登録 16件	A	0
15	第二	4	(2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 大規模小売店舗ネットワーク事業補助金	市内の大型小売店舗と商店会が連携し、共に本市の商業の活性化を考えていくための連絡会を設置し、共同で事業を実施する。	700	700	【共同事業①】 ・あつぎ買ウカウキャンペーン事業 コロナ収束の目途が立てづらかったため、翌年度以降の実施に向け、フラッグやのぼり旗を作成した。 【共同事業②】 ・買い物おたすけ帳作成事業 宅配サービス等実施済み店舗を補足し、内容をまとめた「買い物おたすけ帳」を作成した。	A	550
16	第二	4	(2)	産業振興課	未来型グリーンモビリティ産業 次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金	環境負荷の低減に寄与する電気自動車の普及促進を図るため、市内企業等への普及促進支援対策として、市内企業等が整備する充電インフラに対し、支援します。	500	0	様々な機会を捉え、電気自動車の普及促進に関する啓発を行ったものの、電気自動車の利活用については周知が図ることができたが、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」の実績はなかった。	C	4,254

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
17	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット産業等創出事業補助金	本市のロボット産業の新たな集積を目指すため、ロボット製品の研究・開発・製造等にかかる費用の一部を補助します。	3,000	1,725	交付件数：2件 交付金額：1,725,000円	A	3,400
18	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット関連産業等展開支援補助金	ロボット関連産業における完成品ロボットや要素部品、技術の開発、参入・商品化後の市場展開に向けた取り組みに係る費用の一部を補助します。	2,000	1,000	交付件数：1件 交付金額：1,000,000円	A	3,874
19	第一	1	(2)	観光振興課	飯山白山森林公園桜の広場整備事業費 飯山白山森林公園桜の広場整備事業費	飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化を図るため、基本構想を策定します。	0	0	飯山白山森林公園桜の広場の基本構想を基に実施設計を行った。	A	157,000
20	第一	1	(2)	情報政策課	公衆無線LAN整備事業費 公衆無線LAN整備事業費	国内外を問わず、観光やビジネスなどで訪れる方々や市民の方々などを対象に、公共施設や店舗などで、インターネットに接続できる無線LAN(Wi-Fi)環境として「(仮称)あつぎFree Wi-Fi」を整備します。	3,638	3,198	次のとおり公衆無線LAN環境の運用及び追加整備を行った。 名称：Atsugi Free Wi-Fi サービス提供エリア：14カ所 令和2年度追加整備3カ所(本厚木駅南口エリア、厚木南公民館、あつぎ郷土博物館) Atsugi Free Wi-Fi利用実績(※令和3年3月31日現在) ○登録者数：90,409人 ○利用者数(累計)：716,791人	A	8,862
21	第一	3	(2)	広報課	デジタルサイネージ設置事業費 デジタルサイネージ設置事業費	本厚木駅を往来する市民や来訪者に向け、イベントや観光情報、市からのお知らせなどの情報を発信するため、本厚木駅北口広場や愛甲石田駅北口にデジタルサイネージ(電子看板)を設置します。	23,000	2,361	1 設置場所 本厚木駅南口 2 設置数 デジタルサイネージ(電子看板)6基 3 運用開始 令和3年4月から	A	4,601

厚木市観光振興条例第11条(交通利便性の向上)

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第三	6	(2)	都市計画課	地域公共交通対策事業 バス利用環境改善事業補助金	快適な交通環境を創るため、既存の電車やバスなどの公共交通の充実を図る。具体的には、乗降りがしやすい低床化車両であるノンステップバスの導入、バス停の待合環境を向上させるための上屋及びベンチを設置することにより、バス交通の利便性が向上する。	6,200	1,000	バス事業者に対し、上屋及びベンチ各1基の設置に係る費用の一部を補助した。	B	6,200
2	第三	6	(2)	道路整備課	スマートインターチェンジ整備事業費 スマートインターチェンジ整備事業費	圏央道の有効活用や物流の効率化による地域経済の活性化を図るため、厚木パーキングエリアにスマートインターチェンジの整備を行う。	0	561,283	・厚木PASマ-NC開通式典運営支援業務委託 N=1.0式 ・厚木PASマ-NC周辺交通量調査委託 N=1.0式 ・厚木PASマ-NC維持管理業務委託 A=1,677㎡ ・厚木PASマ-NC協議資料作成委託 N=1.0式 ・(仮称)厚木PASマ-インターチェンジ交差点改良工事 L=595m【明許線越】 ・(仮称)厚木PASマ-インターチェンジ交差点整備工事(その2) L=404m【明許線越】 ・厚木PASマ-インターチェンジ標識設置工事 ・厚木PASマ-NC付帯工事 L=72m ・厚木PASマ-NC付帯工事 N=1.0式 ・厚木PASマ-インターチェンジ標識設置工事(その2) N=1.0式 厚木PASマ-NC関連道路整備工事 令和2年9月26日に開通し、事業完了	A	82,000
3	第一	1	(2)	道路整備課	(仮称)本厚木駅南口自転車駐車場整備事業費 (仮称)本厚木駅南口自転車駐車場整備事業費	駅及び駅周辺施設利用者のなお一層の利便性の向上と放置自転車の防止を図るため、本厚木駅南口再開発ビルに新たに市営自転車駐車場を整備します。	272,000	271,620	計画通り整備課完了し、R3年5月供用開始。	A	0

厚木市観光振興条例第12条（人材の育成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第二	5	(1)	文化生涯学習課	あつぎ協働大学開設事業 あつぎ協働大学開設事業費	市内5大学や市内企業の特徴を活かした教養科目や企業科目と市の施策の概要などを学習する協働科目を実施し、また、受講者を対象に実践科目を実施する。	1,180	307	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。	C	1,284

厚木市観光振興条例第13条（広域的な連携）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 海外友好都市受入派遣事業費	友好都市側と調整し、年間を通して、訪問団の受入及び派遣に関する企画・調整を行う。	9,000	0	新型コロナウイルス感染症の拡大により、計画していた全ての事業が中止となった。	C	6,762
2	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 国際交流事業交付金	市民団体や市内大学等が海外友好都市等と友好親善事業を行う場合、要綱に基づき支援金を交付する。	800	0	新型コロナウイルス感染症の拡大や国際情勢の悪化により、海外友好都市等との交流が困難であったため、民間団体からの申請がなかった	C	800
3	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 海外学生交流事業費	海外からの学生等を市内一般家庭等に招き、ホームステイ等を通じて受入れ、相互理解を促進する。	500	0	新型コロナウイルス感染症の拡大により、計画していた全ての事業が中止となった。	C	500

厚木市観光振興条例第15条（安全の確保）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一	1	(1)	セーフコミュニティくらし安全課	セーフコミュニティ推進事業費 セーフコミュニティ推進事業費	市民、各種団体、行政などが協働して、事故やけがの予防対策に取り組むことにより、市民が安心・安全で健康に暮らせるまちを目指し、セーフコミュニティ事業の推進を図る。 ・対策委員会（タスクフォース）や推進地区による安心・安全対策の実施など、セーフコミュニティ活動を推進する。 ・セーフコミュニティ活動を広く周知・発信するため、市民を対象とした啓発事業等を実施する。	15,565	8,217	3年目のセーフコミュニティ認証取得に向けて各種関係機関と連携し、コロナ禍だからこそ高まる事故やけがのリスクや課題に対し、個人や家族、地域で、事故やけがの予防対策に取り組んでいただけるよう、テーマごとに分かりやすく紹介するチラシ「みんなで安心・安全 セーフコミュニティあつぎ」の発行(20種類)や、「子どものけが予防リーフレット」の配布、「相談窓口一覧」の案内、子どもの安全確保に向けた「防犯動画」の放映など、安全の向上及び外傷等の予防対策を推進した。 また、8つの対策委員会の取り組みと活動を広く市民の皆様へ紹介するため、セーフコミュニティに関する研修会の実施や厚木市立中央図書館及びアツギロードギャラリー（本厚木駅東口地下道）にセーフコミュニティコーナーを設置した。 ・セーフコミュニティに関する研修会等参加人数 814人(R1年度 1,485人⇒R2年度 814人)	A	9,600
2	第一	1	(2)	農業政策課	ヤマビル対策事業費 ヤマビル対策事業費	ヤマビルが生息しにくい環境整備地区を推進するため、地域住民（自治会等）と協働による草刈りや落ち葉かきを実施するとともに、忌避剤等の配布及びヤマビルの生態についての講習会の開催など啓発を行う。	3,792	3,769	上荻野、小鮎、森の里及び玉川地区の4地区で草刈りや落ち葉かきを実施。 【実施面積】216,538㎡ 【参加者(延べ人数)】1,650人	A	3,792

厚木市観光振興条例第16条（新たな観光旅行の分野の開拓）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 市民芸術祭開催事業費	文化芸術活動の鑑賞と発表の場として、市民公募による合唱・ミュージカル公演を隔年で実施する。	2,252	600	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止とした。	C	2,252
2	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 市民文化祭開催事業費	文化の日を中心とした10月末から11月上旬の期間に、文化会館をメイン会場として、芸能発表会、美術・書道・華道・菊花などの文化作品展、茶会・俳句・囲碁大会などの市民参加事業を実施する。	2,225	25	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止とした。	C	2,225
3	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 野外彫刻造形展開催事業費	野外を展示会場として、彫刻・造形作品の展示や木の葉の木の葉の教室等を実施する。	432	0	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止とした。	C	432
4	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 あつぎミュージックフェスティバル開催事業補助金	青少年にとって身近な音楽活動をととして、本市出身の若手アーティストを支援し、まちに活力を与えるため、オーディション及びコンサート（オーディション優勝者の出演）を実施する。	1,000	300	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止とした。	C	1,000
5	第一	1	(1)	観光振興課	健康づくり村推進事業費 健康づくり村推進事業補助金	厚木の特色ある里山、豊かな自然環境を有効に活用した健康づくりがテーマの体験学習など健康づくり推進事業の実施団体に対して補助金を交付し、活動を支援する。	700	0	新型コロナウイルス感染症の影響により健康づくり大学厚木キャンパス及び森林セラピー事業を中止とした。	C	700
6	第一	1	(1)	スポーツ政策課	体育大会開催事業費 体育大会開催事業費	市民体育祭、あつぎマラソンをはじめとする体育大会を開催する。	7,514	437	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画していた大会は全て中止となった。 【中止事業】第43回市民体育祭、2020あつぎマラソン、第18回あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル、第9回ちびっこマラソン・駅伝競走大会、第67回あつぎ駅伝競走大会 しかしながら、市民体力向上推進事業として、「トレ&ストアットホーム」を市ホームページに掲載し、「あつぎサーチウォークチャレンジ」参加者308人を開催した。	C	7,922
7	第一	1	(2)	青少年課	プラネタリウム事業費 プラネタリウム事業費	宇宙や自然現象への興味、関心、理解を深めるために、プラネタリウム番組（春、夏、秋、冬等の計5番組）の制作及び据付を行い、プラネタリウム投影内容の充実を図る。	12,074	11,040	プラネタリウム機能を活用した各種事業を行い、青少年の宇宙科学に関する興味を促すことを目的として、プラネタリウム番組の制作、据え付け及びプラネタリウム番組を活用した各種事業を実施した。	A	12,074
8	第一 第三 第三	3 7 7	(4) (1) (3)	企画政策課	オリンピック・パラリンピック支援推進事業費 オリンピック・パラリンピック支援推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックのニューージーランドホストタウンとして、「歴史・文化」「農業・食文化」「スポーツ」「キャンプ」「留学・教育」の5つの交流計画を中心とした幅広い交流を積極的に推進する。 また、ラグビーワールドカップ2019日本大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、厚木市のスポーツ文化の振興、国際交流の推進、観光振興及びバリアフリーのまちづくりなど、将来のあつぎにつなげるレガシー（遺産）の創出に取り組むとともに、次代を担う子どもたちの夢と希望を育むことを目的とする。	85,179	1,123	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、東京2020大会が延期となり、渡航制限等もあったことから、関連事業について計画通りに実施することが出来なかった。 また、ニューージーランドでの大規模イベントでの出展についても、同国での新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが高まったためイベントが中心となり、PRする機会を失ってしまった。 一方で、本市が中心となって企画したニューージーランドのホストタウンロコ連携事業については、NHKワールドJAPANの特集番組として取り上げられ、本市のホストタウンの取組みや「あつぎ飯山白竜太鼓保存会」の活動を諸外国に紹介することができた。	C	22,867

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
9	第一	3	(4)	産業振興課	企業立地元気アップサポート事業費 企業立地元気アップサポート事業奨励金	「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」において、奨励措置の適用を受けた企業等に対して、固定資産税等の軽減や、奨励金を交付する。	151,225	149,225	(1) 奨励措置件数 3件 (2) 企業元気アップサポート奨励金交付件数 ア 企業立地奨励金 12件 イ 戦略産業奨励金 2件	A	165,199
10	第二	4	(1)	健康長寿推進課	健康づくり事業費 あゆこちゃんGENKIポイント事業費	各種健(検)診や予防接種の受診、健康・食育関連事業等への参加、健康・食育等に関する個人目標への取組等によりポイントを貯めると、抽選で特典が当たる事業。市民が楽しみながら健康づくりに取り組むことで、健康意識等の向上を図り、第2次健康食育あつぎプランに掲げる「生涯現役健康都市」の実現に寄与することを目的とする。	3,992	3,348	延べ10,979人からの応募があり、過去最大の応募件数となった。参加者からは概ね好評であり、「健診を受けるきっかけになった」「健康づくりを継続する励みになった」等の感想があった。	A	3,050
11	第二	4	(2)	産業振興課	中小企業活性化推進事業費 中小企業活性化事業費	中小企業診断士等が市内中小企業を巡回訪問し、課題解決の相談を実施する。併せて必要に応じ課題別に専門家を派遣し解決を図る。	1,000	820	相談回数：60回 (内訳) 巡回訪問件数：延べ30回 データベース登録支援：延べ10回 相談サポート：延べ20回	A	800
12	第二	5	(1)	中央図書館	中央図書館運営事業費 中央図書館運営事業費	「郷土あつぎ」に興味を持つきっかけとなる展示や郷土を学ぶ資料の収集等に努める。	153,634	152,785	令和2年10月に、郷土・行政資料の収集を庁内へ呼びかけ、29タイトル72部を収集し受け入れた。 あつぎ郷土博物館とタイアップした展示を令和2年7～8月、9～11月、12月、3月に実施した。 令和2年度に予定していた「図書館クイズラリー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	B	153,518
13	第二	5	(1)	中央図書館	中央図書館運営事業費 資料整備事業費	高度・多様化し、増大する市民等の学習・情報ニーズに応えるため、約1万2千冊の図書、雑誌、新聞、CD等を選定し、蔵書の充実を図る。 子どもの読書活動推進のため、児童書等の整備・充実を図る。	26,996	26,795	一般図書7,381冊、雑誌240誌、CD255点、新聞25タイトルを選定し、蔵書の充実を図った。 子ども図書活動推進のため、児童書4,516冊選定し、児童書の整備・充実を図った。	A	26,996
14	第二	5	(1)	文化生涯学習課	生涯学習振興事業 輝き厚木塾開設事業費	市民の多様な学習意欲に添えていくため、生涯学びつづける場と機会を提供し、市民の人材を活用して自主企画・運営を基本として、市民と行政の協働による生涯学習講座を実施する。	989	968	5月から8月までの前期講座は中止となり、10月から1月までの後期講座は感染症対策を講じ、規模を縮小して実施した。	B	1,020
15	第三	7	(1)	観光振興課	インバウンド推進事業費 受入環境整備事業補助金	増加するインバウンドへの対応や宿泊施設の稼働率向上のため、観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	1,000	0	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止した。	C	750
16	第三	7	(1)	観光振興課	インバウンド推進事業費 新たな観光ルート創出事業費	増加するインバウンドへの対応や宿泊施設の稼働率向上のため、観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	300	0	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止とした。外国人旅行者が激減したため、意向調査を中止した。	C	300

厚木市観光振興条例第17条（観光情報に関する広報宣伝等）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
1	第一	1	(1)	河川ふれあい課	河川愛護事業費 河川愛護事業費	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施する。	11,507	10,980	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施した。	A	18,847
2	第一 第一 第一 第一 第三	1 3 3 3 6	(1) (1) (2) (3) (4) (3)	観光振興課	観光プロモーション事業費 マスコットキャラクター事業費	シティセールス推進指針に基づき、各施策の着実な推進を図る。 また、本市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ効果的に情報発信するとともに、市民協働によるシティセールスの取組を推進する。	3,062	1,274	新型コロナウイルス感染症の影響により、かなキャラ大集合の開催を中止とした。	C	2,272
3	第一	2		広報課	市民意識調査事業費 市民意識調査事業費	市民意識調査を2年ごとに実施し、市民の厚木市に対する思いや、これからのまちづくりに対する考え方を把握し、より市民ニーズに即した施策を進めていくための基礎資料とする。	0	0	令和3年度調査実施にあたり、調査項目を再確認した。	A	4,773
4	第一	3	1	情報政策課	地域情報化推進事業費 地域情報化推進事業費	市ホームページやマイタウンクラブなど、インターネット等の情報通信技術を活用し、積極的な情報発信や、利便性の向上に努める。	33,811	23,765	ホームページの運用管理について、生活に密着した新鮮で魅力ある情報を発信し、閲覧者が探しやすいページ構成に努めた。 (トップページ閲覧数：1,526,272件/令和3年3月末) ※マイタウンクラブは令和2年5月31日にサービス終了のため、計画から除外	A	27,996
5	第一 第一	3 3	(1) (3)	観光振興課	観光案内事業費 観光案内事業費	観光地の案内業務、宿泊施設の紹介宣伝等を実施し、観光客へのサービスの向上と誘客拡大に努める。	5,924	5,724	本厚木駅案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、観光地、観光施設（公共施設等の案内を含む。）の紹介、旅館、ホテル等宿泊施設の紹介、観光特産品等の紹介、その他誘客の拡大を図るための観光案内を行った。	A	6,292
6	第一 第一	3 3	(2) (4)	広報課	広報事業費 広報事業費	広報紙（月2回発行）や、報道機関への情報提供などにより、市政や市民活動に関する情報を市民に分かりやすく提供する。	40,585	32,263	次の媒体・方法で、市の魅力を発信した。 1「広報あつぎ」の民間施設への配架 2 マチイロ、マイ広報紙による全国への情報発信 3 広報番組「あつぎ元気wave」CATVによる放送 4 FM横浜「エリアナビ」での放送 5 TVK「ねこひたインフォ」での放送 6 TVK文字放送によるイベント等の情報提供 7 駅ちよこへの電子看板「あつNAVI」の設置による観光情報等の情報発信	A	40,420
7	第一 第一	3 3	(2) (4)	広報課	映像メディア活用事業費 映像メディア活用事業費	ケーブルテレビや駅前の大型映像装置、インターネット動画配信などを利用し、市内外に向けてのシティセールスの推進や効果的で分かりやすい情報発信を行う。	20,256	19,784	1 広報紙の発行（毎月2回1・15日に発行） 2 報道機関への積極的な情報提供（会見発表等359件） 3 スマートフォン向けアプリ「マチイロ」、オープンデータを活用した「マイ広報紙」で電子版広報紙を配信（通年実施） 4 ホームページに街の話題を掲載（通年実施） 5 広報写真コンクール実施（R2.8.1～R3.3.31）	A	20,256
8	第一	3	(4)	産業振興課	中小企業活性化推進事業費 見本市等出展事業補助金	中小企業者が見本市・フェア・展示会等に出展した場合に、出展に係る費用の一部を補助する。	7,450	2,862	補助件数：10社、16件 補助額：2,862,000円	A	5,000
9	第一 第二 第三	3 4 7	(4) (3) (3)	観光振興課	観光宣伝事業費 観光資源体験事業費	大山・宮ヶ瀬を核とするエリアにおいて、市内観光地への誘客を図る回遊促進に向けたプロモーションを行う。	300	0	新型コロナウイルス感染症の影響により、資源体験ツアーの実施を中止した。	C	

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R02		R02実施結果	R02 評価	R03
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)
10	第一 第三	3 6	(4) (1)	観光振興課	観光宣伝事業費 観光情報発信事業費	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。	1,194	798	厚木大山ハイカーズガイドを修正増刷し、アウトドアショップの店頭ラックに配架するなど、効果的に情報発信した。	A	
11	第二	5	(1)	文化生涯学習課	生涯学習振興事業 生涯学習推進事業費	リカレント学習推進事業、団体・指導者情報誌の発行のほか、多くの市民に生涯学習の機会や情報を提供する。	2,208	2,159	リカレント講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。また、出前講座については、実施に当たって新型コロナウイルス感染症対策を講じた上、講座当日は職員が点検を行うなど、最大限の注意を払いながら実施した。	B	2,269
12	第一	3	(1)	産業振興課	商工業振興事業費 市内企業等データベース管理事業費	市内企業等がどのような専門的な技術を持ち、どのような分野に強いのか、といった情報をデータベース化し、双方向のやり取りが可能な仕組みを構築します。更に、市内企業等の企業情報等を広く発信することにより、市内企業等の更なる発展や企業等の流出防止はもとより、新規就労の促進、市民や大学生等の市内企業等への就職につなげ、市内企業の人材不足を解消するとともに、市民や大学生等の本市への定住促進を図ります。	845	845	登録企業増進のため、市内中小企業への巡回訪問を行い、データベースの登録支援を行った。新規の登録企業としては年間で6社、登録企業数は令和2年3月末で67社となった。	A	845
13	第一 第三	3 6	(4) (1)	観光振興課	観光宣伝事業費 観光プロモーション事業費	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。各種メディアを始め、イベントキャンペーンなどを通じ市の魅力を伝え誘客を促進することで、本市の交流人口を増やし地域の活性化につなげていく。	976	585	観光プロモーション動画の配信及び大山ケーブル駅構内にPR看板を設置した。	A	
14	第一	3	(1)	企画政策課	SDGs推進事業費 SDGs推進事業費	SDGsの普及促進と地域活性化のため、スマートフォンアプリを導入し、SDGsにつながる市民活動等に対して、市内店舗のサービス等に利用できるポイントを付与する「SDGsつながりポイント」事業を実施する。	3,000	2,970	3月26日にアプリをスタートした。 登録ユーザー数：414人 登録スポット数：27スポット チケット利用回数：89回 ※いずれも3月31日時点	B	3,000

	柱	施策		No.
第一	1	(1)	①	5,10,11,14,15,26,27,28,29,31,32,68
			②	1,2,3
			③	12,69
	2	(2)		6,10,24,25,33,36,37,38,39,40,41,42,43
				44,45
				11,12,46,48,50
	3	(1)		12,49
				12
				11,12,47,68,69
第二	4	(1)		23,51,52
				20,53
	5	(1)		30,42,49,54,55,57,58,61,62
				17,18,19,20,21,22,53,56,63,64
第三	6	(1)		11,60,68
				67,69
	7	(1)		12,32,68
				66
				12,47

No.

4,7,8,9,13,16,17,18,19,20,21,22,23,24,
25,30

7,8,13

9

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業(上段:親事業)	H30		H30実施結果	H30評価	R01	R01実施計画	BC理由
						予算額(千円)	決算額(千円)					
29	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費	889	0	神奈川県の補助金採択要件見直しにより広葉樹林への補助金採択が無くなったことに伴い、実績なし。	C	1,102	市補助金の補助率を上げる等の検討を行い、整備に努める。	県補助金(事業者へ直接補助)が無くなったことにより、事業者負担上昇により整備を断念。 市補助金の補助率の改定が可能か検討。
30	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費	2,333	902	枝打ち:2.33ha 整備内容:七沢地区の森林整備を実施。	B	779	枝打ち:1ha 整備内容:七沢地区の森林整備を実施予定。	協力協約推進事業より水源林長期施業受委託事業に移行したことにより、施業面積が予定より減少した。 事業要件に見合う箇所の抽出、整備面積確保に努める。
32	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費	13,374	843	除間伐:2.83ha 整備内容:七沢地区の森林整備を実施。	B	7,168	除間伐:17.5ha 整備内容:七沢・中荻野地区の森林整備を実施予定。	協力協約推進事業より水源林長期施業受委託事業に移行したことにより、施業面積が予定より減少した。 事業要件に見合う箇所の抽出、整備面積確保に努める。
34	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費	20,000	14,987	林分調査面積:約2.2ha 森林整備面積:約1.5ha 長期受委託整備:0.89ha、確保:6.3ha、確保準備:	B	#####	分調査面積:約11.0ha 森林整備面積:約1.8ha 長期受委託整備:4.5ha、確保:4.0ha	林分調査に時間を要したため。
56	第一	1	(2)	スポーツ政策課	体育施設整備事業費	46,630	39,652	玉川野球場一塁側・ライト側ネット改修工事	B	1,375	及川球技場ダグアウトフェンス防護マット修繕	緊急性の高い修繕を優先したため、戸沢橋スポーツ広場水道設置修繕を見送った。
4	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費	135	0	開催日当日が荒天のため、間伐体験及び推草のほだ木づくりは中止とした。	C	155	市民等を対象に森林づくりの実技体験研修や森林に関する講習会を実施する。時期等詳細は未定。	除間伐体験は山での作業となるため、安全確保のため天候にされたことによる。
11	第二	4	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費	834	706	実施日:6月28日、場所:準用河川恩曾川高坪橋親水広場 参加者:毛利台小学校5年生111人、東京農業大学農学部学生80人	B	874	実施日:7月4日、場所:準用河川恩曾川地蔵橋親水広場 参加者:南毛利小学校5年生163人、東京農業大学農学部学生80人	一部、荒天による川の増水のため中止
18	第二	4	(2)	産業振興課	スマートインターチェンジ整備事業費	2,500	102	昨年度の実績を踏まえ、ちらしを作成するなど周知方法を見直すことで、電気自動車用充電器等を設置した企業と補助金とを結び付けること	C	2,500	電気自動車用充電器等を設置した市内企業等に対し、充電器などの購入費及び設置・電気工事費などの一部を補助する	市内企業に対し周知を行っているが、申請件数が少ないため、事業の見直しも検討している。
2	第三	6	(2)	道路整備課	スマートインターチェンジ整備事業費	#####	#####	協議資料作成 1.0式 用地測量委託 A=1.0式 負担金	B	#####	用地測量委託 L=500m 整備工事 L=900m 付帯工事 L=400m 負担金	スマートICと一般道が接続する位置について、より安全に通行できるよう警察と協議を進めた結果、構造を大幅に変更する必要が生じ、交通協議の期間と修正設計の期間が必要となったため。
3	第三	6	(2)	道路用地課	スマートインターチェンジ整備事業費	18,798	1,412	買収筆数 N=37筆 買収面積 A=110.9m ²	B	9,621	スマートインターチェンジ用地の買収により、無接道となる民地(残地)を救済するため、接道していた従前機能の回復を図る。	本体事業地取得を最優先にしたことにより、関連事業に遅延が生じた。 事業地外の箇所は、道路管理者との協議、調整及び農用地指定解除の調整を要する。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段:親 事業 下段:)	事業内容	H30	H30実施計画
							予算額(千円)	
75	第一 第二	1 4	(1) (1)	セーフ コミュニ ティ くらし 安全課	セーフコ ミュニティ 推進事業費	アジア地域を中心に安心・安全に関する活動をする専門家や研究者等が集まり、その研究成果等について情報を共有し外傷予防及び安全向上に関する理解を深めることを目的に、第9回アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会を開催します。併せて、セーフコミュニティの取組の10年を市民の皆様と振り返り、本市のセーフコミュニティの取組について国内外に広く発信します。	23,500	アジア地域を中心に安心・安全に関する活動をする専門家、研究者等の第一人者が集まり、その研究成果等について情報を共有し、外傷予防及び安全向上に関する理解を深めるとともに、アジア地域のネットワークの強化・拡大を図ることを目的に第9回アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会を開催する。 日 程：平成30年11月12日(月)～15日(木) 会 場：アミューあつぎ、レンブラントホテル厚木 参加者：アジア地域関係者及び市民
76	第一 第二	1 4	(1) (1)	文化生 涯学習 課	厚木市文化 会館開館4 0周年記念 事業費	市民や文化芸術関係者を一堂に会し、開館40周年をともにお祝いするセレモニー及び文化講演会を実施することで、本市文化行政の更なる推進と活力に満ちたまちの実現を目指します。	2,500	(1) 文化講演会 (2) 市民が祝う文化の殿堂40周年フェスティバル
20	第二	4	(2)	交通安 全課	(仮称)旭 町2丁目自 転車等駐 車場整備 事業費	本厚木駅南部方面に新たに自転車等駐車を整備することにより、各方面からバランス良く受け入れをし、利用者の利便性の向上を図ります。	51,119	既存建物の解体工事 建築設計
21	第一	3	(4)	農業政 策課	産地パワ ーアップ 事業費 補助金	地域の農業戦略として定められた産地パワーアップ計画に基づき、取組主体(農業者)の事業推進に必要な経費を補助します。	62,364	ICT導入による情報の共有化を図ることで、安定したいちごの生産を総合的に支援する。
22	第一	1	(1)	商業に ぎわい 課	商店街防 犯カメラ 設置事 業補助金	商店会所有の既存街路灯を有効活用し、安心して安全に暮らせるまちづくりを推進するため、犯罪の抑止力につながる防犯カメラの設置に必要な費用の一部を補助します。	798	設置を希望している宿愛甲商工振興会への補助を予定している。また、平成32年度までに設置希望の商店会との調整を行う。
23	第一	3	(4)	産業振 興課	企業立地 元気ア ップサ ポート 事業費	更なる地域経済の持続的な発展と雇用の創出を図るため、本市の交通の要衝としての優位性や企業誘致施策を企業等にPRする「(仮称)企業立地フォーラム」を開催します。	8,000	本市の交通の要衝としての優位性や企業誘致施策を企業等にPRする「厚木市企業立地フォーラム」を開催し、更なる地域経済の持続的な発展と雇用の創出を図る。
24	第二	4	(2)	産業振 興課	ロボット 産業推 進事業 費	ロボット関連産業における完成品ロボットや要素部品、技術の開発、参入・商品化後の市場展開に向けた取り組みに係る費用の一部を補助します。	2,000	ロボット関連産業の振興と集積を図るため、ロボット関連産業における完成品ロボットや要素部品、技術の開発、参入・商品化後の市場展開や定着に向けた取り組みに係る費用の一部を補助する。 【補助率】補助対象事業費の1/2以内(補助限度額1,000千円)
25	第一	1	(2)	観光振 興課	飯山白山 森林公園 桜の広場 整備事 業費	飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化を図るため、基本構想を策定します。	4,000	現地踏査を行い、エリアの課題を整理し、検討会を行う。広場整備の基本的方向、管理運営の方針などを検討し、整備構想の作成を行う。
26	第一	1	(2)	情報政 策課	公衆無線 LAN整 備事 業費	国内外を問わず、観光やビジネスなどで訪れる方々や市民の方々などを対象に、公共施設や店舗などで、インターネットに接続できる無線LAN(Wi-Fi)環境として「(仮称)あつぎFree Wi-Fi」を整備します。	7,987	駅周辺や荻野運動公園等で無線LAN(Wi-Fi)環境を整備し、サービスを開始する。
27	第一	3	(2)	広報課	デジタル サイネ ージ設 置事 業費	本厚木駅を往来する市民や来訪者に向け、イベントや観光情報、市からのお知らせなどの情報を発信するため、本厚木駅北口広場にデジタルサイネージ(電子看板)を設置します。	24,840	1 設置場所 本厚木駅北口広場 2 設置数 デジタルサイネージ(電子看板) 8基 3 運用開始 平成30年7月から

令和3年度主な事業の実施状況について

1 あつぎ飯山桜まつり開催事業 (あつぎ飯山桜まつり実行委員会委託事業)

(1) 事業目的

桜の開花に合わせ、各種催しを飯山白山森林公園で開催し、にぎわいの拠点を創出するとともに、市内外から広く集客を図ることで、飯山地区を始めとする本市の観光振興や市民相互の交流促進を図る。

(2) 事業経過及び実績

厚木市の代表的な観光地として市民や県内外の方々に親しまれている飯山白山森林公園の「桜の広場」を中心に、桜の開花期に合わせ「第57回あつぎ飯山桜まつり」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

2 あつぎ鮎まつり開催事業 (あつぎ鮎まつり実行委員会委託事業)

(1) 事業目的

伝統ある「あつぎ鮎まつり」を市民参加のもと魅力あるイベントとして開催することで、市のイメージアップと観光客の誘致を促し、市民相互の触れ合いと地域経済の活性化を図る。

(2) 事業経過及び実績

令和3年については、オリンピック・パラリンピックが開催されることから、10月に延期して行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。代わりに、次回の祭りにつなげられるよう、あつぎ鮎まつりの映像の配信やあつぎ鮎まつりデザインコンクールを実施しました。

【代替え事業】

ア あつぎ鮎まつりデザインコンクール

- ・期 日 8月2日(月)～9月24日(金)
- ・応募総数 265点
- ・内 容①絵画の部(小、中学生、一般 最優秀各3作品、優秀賞5作品)
②花火玉デザインの部(賞 10作品)
③ロゴマークデザインの部(最優秀1作品、優秀賞3作品)
④あゆコロちゃん衣装デザインの部(最優秀1作品、優秀賞3作品)
- ・展示期間 11月1日(月)～11月30日(火)
- ・展示場所 本厚木駅東口地下道

イ 映像「あつぎ鮎まつりメモリーズ」

12月1日からYou Tubeで配信予定

3 健康づくり村推進事業

(厚木市健康づくり大学推進協議会補助事業)

(厚木市森林セラピー基地推進協議会補助事業)

(1) 事業目的

地域活力の再生を図るため、地域における自然的特性、文化並びに多様な人材の想像力を活かし、官民連携のもと地域の創意工夫を凝らした自主的かつ自立的な取組として「健康づくり村推進事業」を展開する。

(2) 事業経過及び実績

ア 健康づくり大学

厚木市健康づくり大学推進協議会に補助金を交付し、厚木市観光協会が事務局となって「健康づくり大学」を開催している。

(現在まで新型コロナウイルス感染症の影響を受けて行っておりません。)

・予算額 500,000円

イ 森林セラピー

厚木市森林セラピー基地推進協議会に補助金を交付し、厚木市観光協会が事務局となって「森林セラピーツアー」を開催している。

(現在まで新型コロナウイルス感染症の影響を受けて行っておりません。)

・予算額 200,000円

4 受入環境整備推進事業 受入環境整備事業補助金

(1) 事業目的

観光地としての付加価値を高めるため、観光事業者に対し、受入環境整備に係る事業に対し補助金を交付する。

(2) 事業経過及び実績

ア 受入環境整備補助金（市内事業者対象補助金）

市内の観光施設や店舗を対象に看板や案内板、メニューの外国語表記や外国語版パンフレット、ホームページの翻訳など、外国人観光客へ対応するための経費に対し、補助金を交付している。

・交付申請 2件 (10/31現在)

交付申請額 179,000円

・予算額 250,000円

イ 厚木市旅行者受入環境整備事業補助金（観光協会補助金事業）

観光事業者への情報提供や接客スキル向上など、観光客受入環境向上に資する事業を実施する厚木市観光協会に対し、補助金を交付する。

・実施内容 未定

・予算額 500,000円

ウ 観光客ニーズ調査委託

旅行者が望む観光資源や観光に対するニーズを調査し、受入環境の向上や観光ルートの提案に活かしていく。

・予算額 300,000円

5 観光プロモーション事業

(1) 観光プロモーション事業費

ア 事業目的

本市の観光情報を広く紹介するため、パンフレットを作成する他、各種メディアやSNSを活用するなど、ターゲットを絞って情報を発信する。

本市の観光資源の良さを体験してもらうためのプロモーションを展開する。

イ 事業経過及び実績

(ア) ハイキング&アウトドアフェアの開催

- ・開催日 令和4年2月11日(土)・12日(日) 2日間
- ・会場 つつじの丘公園ほか
- ・内容
 - ・アウトドア用品見本市
(テントやハンモック、キャンプ用品の物販、試着)
 - ・体験
(森林セラピー、トレイランニング講習、自転車試乗体験他)

・予算額 1,000,000円

(イ) ハイカーズガイドの作成

市内ハイキングコースを紹介する登山ガイドを作成する。

- ・部数 15,000部
- ・配布時期 令和4年3月予定
- ・予算額 2,000,000円

(ウ) 観光PR看板の作成

大山ケーブル駅にポスターを掲示

- ・枚数 2枚
- ・予算額 66,000円
- ・設置場所 大山ケーブル駅

ほか

(2) 交通事業者連携プロモーション事業補助金

(厚木市観光協会補助金事業)

ア 事業目的

厚木市観光協会が実施する、入込観光客の拡大、回遊性の向上、地域経済の活性化等を目的に、交通事業者と連携し、厚木市の観光PRを展開する誘客キャンペーンに対し、補助金を交付する。

イ 事業経過

(現在まで新型コロナウイルスの影響を受けて行っておりません。)

- ・予算額 2,000,000円(総事業費2,500,000円)

(3) 観光復興支援事業 (厚木市観光協会交付金事業)

ア 事業目的

コロナ禍で低迷する観光業界を活性化するため、誘客促進を強化し、消費喚起などによる経済支援を図るため、協会に対し交付金を交付することで、市内観光資源のPRやキャンペーンなどを行い、地域経済の活性化に繋げる。

イ 事業経過及び実績

(ア) あつぎ鮎めぐり紀行リーフレット作成

7月に配布

(イ) コスプレイベント

期 日 11月14日(日)

場 所 県立七沢森林公園周辺

(ウ) あつ得キャンペーン2

内 容 市内の旅館やホテルに宿泊した方に、観光協会会員店舗で利用できるクーポン券(1人1泊1,000円)を進呈

期 日 12月1日(水)～3月6日(日)

(エ) もみじ狩・ライトアップキャンペーン

期 日 12月4日(土)

場 所 飯山長谷寺周辺

(オ) 湯ったりヨガ

期 日 12月12日(日)

場 所 広沢寺温泉 玉翠楼

(カ) あつぎであつたまろうキャンペーン

内 容 リーフレットを閲覧し、応募した方(観光協会HP)に抽選で無料クーポン券をプレゼントするキャンペーン

期 日 令和4年1月8日(土)から3月13日(日)まで

ほか

(キ) 予算額 80,000,000円

6 飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業

(1) 事業目的

飯山白山森林公園桜の広場周辺基本構想を基に、整備工事を行う。

(2) 事業経過及び実績

ア 場 所 飯山白山森林公園桜の広場周辺

イ 工 期 令和3年7月21日から令和4年1月21日(金)まで

ウ 予算額 150,000,000円

厚木市観光振興計画 事業一覧表

資料5-2

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
厚木市観光振興条例第4条(市の責務)								
1	I	1	①	都市計画課	景観形成推進事業	良好な景観の形成を図るため、厚木市景観計画及び厚木市景観条例に定める景観づくりの「方向性」や「規制・誘導」に関する啓発活動を実施する。	厚木市景観条例及び厚木市景観計画に定める景観づくりの「方向性」等について、広報紙への掲載、ソーシャルメディアへの情報発信等を通じて啓発活動をする。	15
厚木市観光振興条例第6条(観光関係団体の役割)								
1	III	2	②	観光振興課	観光協会補助金	首都圏近郊に位置し、自然に恵まれ、温泉等の観光資源が豊かな本市の優位性と特性をいかながら、各種誘客事業や調査研究事業を展開するとともに関係団体と協力し、観光情報の提供や観光PR、協会ホームページの強化に積極的に取り組み、本市の観光振興の促進に努める。	本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体への支援や観光情報発信力の強化、厚木市物産販売拠点運営事業の安定化等を図り、観光産業の振興を推進する。	29,000
厚木市観光振興条例第8条(基本計画)								
1	II	4	①	観光振興課	観光振興条例推進事業	本市の持続的な観光振興を図るため、市、観光団体、観光事業者及び市民が一体となって、本市の観光資源(自然、食、歴史等)をいかした魅力ある観光都市づくりに取り組めるよう、観光振興施策の基本を定める。	厚木市観光振興推進委員会において、条例の運用状況の点検や条例に定める基本計画の推進について検討する。	242
厚木市観光振興条例第9条(魅力ある観光地の形成)								
1	I	1	①	商業にぎわい課	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸事業	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の複数の会場で、市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。	1開催日時 令和3年11月13日(土)・14日(日) 2開催場所 本厚木駅北口広場ほか12か所 3内容 中心市街地の複数の会場で市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。	11,680
2	I	1	①	観光振興課	地域活性化推進事業補助金	飯山・七沢地区の地域活性化を目的に、新たな観光資源を創出を図るため、地域活性化団体へ補助金を交付し、活動を支援する。	飯山及び七沢の地域活性化を目的に、地域活性化団体へ補助金を交付し、新たな観光資源を創出を図る。	500
3	I	1	①	観光振興課	地域観光まつり事業補助金	各地域の観光客の誘致拡大に向け、まつりの充実と地域の活性化を図り、地域観光の振興を図る。	厚木観光桜まつり、あつぎ飯山あやめ祭り、あつぎ飯山秋の花まつり、あつぎ七沢森のまつり、ローズガーデンフェスティバルについて、例年通り開催されるよう、補助金支出事務等を進める。	850
4	I	1	②	文化財保護課	郷土博物館事業	厚木市の指定文化財となっている民家を保存するために、土地の賃借を行うとともに日常管理のための業務委託を執行し、文化財に関する市民の意識を高めるため公開を行う。	1 古民家岸邸を公開 2 古民家岸邸保存・管理の業務委託 3 古民家特別利用の実施 4 古民家岸邸保存のための修繕	5,887
5	I	2	①	農業政策課	園芸振興対策事業	特産果樹の生産性向上及び果樹の高品質化並びに作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を助成する。	・ぶどう園防風ネット設置 ・直売所修繕	859
6	I	4	①	農業政策課	地産地消推進事業	地産地消を推進するため、市民朝市、夕焼け市を開催する。	・市民朝市の開催 52回(うち特別フェア9回) ・夕焼け市の開催 29回(うち特別フェア4回)	2,550
7	III	1	①	観光振興課	あつぎ点まつり開催事業	厚木市最大のイベントである「あつぎ点まつり」を8月の第一土曜を中心に開催する。市民参加型の催し物を取り入れる等、より一層内容の充実を図る。	第75回(令和3年)は東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、10月に開催する。 【第75回あつぎ点まつり】 令和3年10月23日(土)・24日(日) あつぎ点まつり大花火大会、ダンスレジェンド、鮎つかみどり、民踊おどり、中央公園ステージ	65,000
8	IV	1	①	文化財保護課	郷土芸能事業	市内に伝承される郷土芸能を広く市民に周知するため、公演の場を提供するとともに、児童・生徒のために郷土芸能普及公演及び出前体験教室を開催する。また、後継者育成のために郷土芸能学校を開校する。	1 第19回郷土芸能まつり 4 郷土芸能学校 2 郷土芸能普及公演 5 あつぎ郷土博物館公演 3 郷土芸能出前体験教室 6 郷土芸能イベント等	4,001
9	IV	1	②	観光振興課	観光行事推進事業	あつぎ点まつり、あつぎ飯山桜まつりなどを地域住民の参加により、地域で盛り上げることで来訪者の拡大を図る。	各種イベントにおいて、地域住民を中心とした市民と協働で開催することで、来訪者の拡大を図る。	68,850
10	IV	1	③	生活環境課	まち美化推進事業	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援する。	コロナ禍における対策等を考慮しつつ、各団体の状況に応じて地域美化清掃を実施していく。また、年末美化清掃についても自治会連絡協議会とも調整し実施等について検討する。	9,752
11	IV	2	②	公園緑地課	公園緑地整備事業	全ての人々が快適に過ごることができるよう、歩道や公園のバリアフリー化やトイレの快適性の向上、自転車利用環境の整備など、まちなかを中心にユニバーサルデザインの観点に立った取組を推進する。	公園の整備及び改修を計画的に実施し、バリアフリー化を推進します。	340,025

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
12	IV	1	①	文化財保護課	郷土博物館特別展示事業	地域の歴史や風土、自然について学芸員が行っている研究や調査、展示会、講座などを市民に有用な情報として提供するとともに、その成果を後世まで郷土の文化として伝え残すことにより、厚木市民にとって「郷土あつぎ」を構築、創造していくための一助となることを目的とする。	特別展示「友好都市あばしりとあつぎの自然 前期・後期」 企画展示「有効鍔付土器と人体装飾文の世界」(仮称) 企画展示「新編相模国風土記稿」をよむ(仮称)	19,976
13	I	1	②	道路維持課	オリンピック聖火リレー記念施設整備事業	東京2020オリンピックの聖火リレーを記念し、リレーコース上の市道内に後世に残る施設を設置します。	記念パネル等設置します。	5,000

厚木市観光振興条例第10条(地域の特性をいかした観光地の形成)

1	I	1	①	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業	本市における自然豊かな一級河川相模川及び中津川を対象として、市民や来訪者が集い、水辺と人とのふれあいをより身近にできる憩いと活動の場としての水辺交流拠点づくりを具現化していくことを目的とする。	PPP/PFIの導入検討や、河川占用協議を円滑に進めるための調査検討業務委託を実施する。	13,500
2	I	1	①	環境政策課	里地里山保全等促進事業	里山保全活動を行う団体と連携し、ボランティア活動により継続的な里山機能の維持、回復を図る。	里地里山を保全する活動団体等と市民ボランティア、企業、大学など多様な主体が連携し、継続的に保全等の活動を行うことで、里地里山の機能の維持、回復を図る。	2,943
3	I	1	②	観光振興課	観光ルート創出事業	飯山・七沢に代表される自然豊かな環境に位置する本市の特性をいかすこと及び市内に数多く滞在するビジネス客を対象にした戦略を策定し、観光の振興を図る。	ビジネスホテル利用客に対しニーズ調査を実施し、結果を分析することで、求められる観光の提案につなげる。	300
4	I	1	②	観光振興課	花の里創出事業	花の里山づくりや名所づくりを行い、地域資源を利用した地域の活性化を促進する。	飯山・七沢両地区に苗木の植栽等を行う。	477
5	I	1	③	観光振興課	七沢地区観光拠点維持補修事業	東丹沢七沢温泉郷や森林公園、森林セラピー®基地などを効果的に活用することで、心と身体健康維持・増進を図るなど、七沢エリアのブランド化を進める(「七沢エリア」ブランド化の推進)。	七沢地区の観光資源の機能維持に係る整備を行う。	500
6	I	1	③	観光振興課	飯山地区観光拠点維持補修事業	飯山温泉郷や森林公園、県央地域随一の桜を始めとする花の里構想による景観づくりなど、飯山エリアのブランド化を進める(「飯山エリア」ブランド化の推進)。	飯山地区の観光資源の機能維持に係る整備を行う。	600
7	I	1	③	観光振興課	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業	飯山温泉郷や森林公園、県央地域随一の桜を始めとする花の里構想による景観づくりなど、飯山エリアのブランド化を進める(「飯山エリア」ブランド化の推進)。	観光拠点である飯山白山森林公園桜の広場の機能を強化し、観光地としての魅力向上を図るため、広場と周辺の工事を実施する。	157,000
8	I	2	①	環境政策課	里地里山保全等促進事業	里山保全活動を行う団体と連携し、ボランティア活動により継続的な里山機能の維持、回復を図る。	エコツーリズムなどのフィールドになる里地里山を、保全活動団体や市民ボランティア、企業、大学等の多様な主体が連携し保全活動を実施することで、里地里山の機能の維持、回復を図る。	2,943
9	I	4	②	観光振興課	観光行事推進事業	あつぎ鮎まつり、あつぎ飯山桜まつりなど、本市の魅力の一つでもあるイベントの継続的な実施にむけた取組を推進する。	あつぎ鮎まつり、あつぎ飯山桜まつりをはじめ、魅力ある観光イベントを開催し、市内への集客向上を促す。	68,850
10	III	1	①	観光振興課	アウトドアツーリズム推進事業	自然豊かな環境や農業、工業が盛んな特性をいかした体験型のコンテンツを開発する。	サイクリング推奨ルートを策定する	3,000
11	III	1	②	観光振興課	観光ルート創出事業	ホテルや飲食店などと連携し、本市への来訪が多いビジネス客の観光消費額の増加に向けた事業を推進する。	ビジネス客のニーズを把握するため、ビジネスホテル利用客にアンケートを実施し、結果を分析する。	300
12	III	2	①	情報政策課	公衆無線LAN整備事業	国内外を問わず、観光やビジネスなどで訪れる方々や市民等を対象に、公共施設等でインターネットに接続できる公衆無線LANサービス「Atsugi Free Wi-Fi」を提供し、中心市街地等のにぎわいの創出を図る。	公衆無線LANサービスとして整備した14か所の運用とともに、厚木北公民館及び厚木南公民館を除く14公民館(分館含む)に整備。	8,862
13	III	2	③	広報課	デジタルサイネージ維持管理事業	本厚木駅と愛甲石田駅にデジタルサイネージを設置し、積極的かつ効果的な情報発信を図る。	本厚木駅と愛甲石田駅に設置しているデジタルサイネージで、積極的かつ効果的な情報発信を図る。	4,601
14	IV	1	②	産業振興課	ロボット産業推進事業	市内企業による最先端技術に関する講演会を実施する。また、企業訪問の際に、企業の業種に応じて、見学コースやファクトリーショップの設置を依頼する。	本市は「さがみロボット産業特区」に指定されており、市内で先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介し、産学公連携、企業間連携及び情報交換等を図る。また、ロボット関連企業等の研究開発の促進や技術力の向上を支援することで、本市におけるロボット関連事業の振興と集積を図る。	7,274
15	IV	1	②	観光振興課	受入環境整備事業	まつりやイベントなどを地域住民の参加により地域で盛り上げていくため、地域で幅広く活動する自治会との連携強化を図っていく。	地域住民団体の代表である自治会と連携を図り、地域全体のおもてなし意識を高めることで、受入環境の向上を図る。	750

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
16	IV	1	③	環境政策課	里地里山保全等促進事業	里山保全活動を行う団体と連携し、ボランティア活動により継続的な里山機能の維持、回復を図る。	里地里山を保全する活動団体等と市民ボランティア、企業、大学など多様な主体が連携し、継続的に保全等の活動を行うことで、里地里山の機能の維持、回復を図る。また、「里地里山保全等促進計画」に基づき、活動団体への支援を行う。	2,943

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
厚木市観光振興条例第11条(交通利便性の向上)								
1	IV	2	②	道路整備課	歩道整備事業	全ての人が快適に過ごすことができるよう、歩道や公園のバリアフリー化やトイレの快適性の向上、自転車利用環境の整備など、まちなかを中心にユニバーサルデザインの観点に立った取組を推進する。	測量、設計等委託(4路線、5件)の実施 歩道整備工事(2路線、2件)の実施	98,000
2	IV	3	①	道路整備課	交差点等改良事業	交通が集中し、混雑が発生している交差点や通行の支障となっている交差点の形状変更を行い、交通の円滑化や交通安全の強化を図る。	交差点等改良測量・設計(3箇所)の実施 交差点昇降階段設置(1箇所)の実施 交差点改良工事(1箇所)の実施	230,000
厚木市観光振興条例第12条(人材の育成)								
1	II	3	①	観光振興課	広域連携観光推進事業	広域観光地としてのブランド力やコンテンツ力、情報発信力の強化を戦略的に推進するためには中核人材の育成とネットワークづくりが必要となるため、行政担当者及び観光協会職員などを対象とした研修会を実施する。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において合同研修会を実施する。	229
2	IV	1	①	観光振興課	観光意識醸成事業	市立中学校で開催される「職業講話」に観光振興課職員を派遣するとともに、職場体験の際は観光振興課への受入に協力していく。	地域の魅力を学んでもらうため、市立小中学校で開催される「職業講話」に観光振興課職員を派遣するとともに、職場体験やインターンの受入に協力していく。	0
3	IV	1	①	観光振興課	受入環境整備事業	観光事業者に対する接待やサービス、姿勢などの研修を行い、本市観光の振興を図る。	厚木市観光協会に補助金を交付し、観光関連事業者に向け、観光客の多様な需要にこたえ良質なサービスを提供するためのスキルアップ研修を実施する。	750
4	IV	1	①	観光振興課	あつぎ観光ボランティアガイド協会活動支援事業	あつぎ観光ボランティアガイド協会の活動の広報への掲載やサイクリングルートを案内するサイクルガイドの養成などを推進する。	あつぎ観光ボランティアガイド協会の活動を支援する。	0
厚木市観光振興条例第13条(広域的な連携)								
1	I	3	①	観光振興課	広域連携観光推進事業	若者、女性、ハイキング客等、ターゲットのニーズにあわせたモデルコースを新たに創設する。	近隣市町村と連携し、広域的な観光地としてプロモーションを実施する。	229
2	II	1	①	観光振興課	広域連携観光推進事業	平成大山講プロジェクト推進協議会において実施している“つながる大山”プロジェクト事業を始め、サイクリング観光の推進など、大山地域の魅力発信や観光資源の磨き上げに努める。	厚木市・伊勢原市・秦野市及び関係事業者で構成する平成大山講プロジェクト推進協議会へ負担金を交付するとともに、連携した観光振興を行う。	229
3	II	1	②	観光振興課	広域連携観光推進事業	部会及び関係団体等と連携を強化し、観光消費につながる周遊モデルルートを作成する。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において令和4年度に実施予定	229
4	II	1	③	観光振興課	広域連携観光推進事業	部会及び関係団体等との連携を強化し、市町村を越えた広域エリアのブランド化に努める。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において連携を強化し、市町村を越えた広域エリアのブランド化を推進する。	229
5	II	2	①	観光振興課	広域連携観光推進事業	県央やまなみ地域が一体となって観光振興を進めるため、共通のプロモーションツールを作成する。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において連携を強化し、ロゴマークや観光動画など、一体的なプロモーションを検討していく。	229
6	II	2	①	観光振興課	広域連携観光推進事業	県央やまなみ地域(厚木市、秦野市、伊勢原市、愛川町、清川村)の丹沢・大山・宮ヶ瀬湖エリア、更には、県央地区等の行政と連携してエリア内の魅力を発信する。	丹沢大山観光キャンペーン推進協議会(3市3町1村及び関係団体)において、合同でキャンペーンを実施し、エリアとして誘客を推進する。	229
7	II	2	①	観光振興課	広域連携観光推進事業	県央やまなみ地域(厚木市、秦野市、伊勢原市、愛川町、清川村)の丹沢・大山・宮ヶ瀬湖エリア、更には、県央地区等の行政と連携してエリア内の魅力を発信する。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において、各市が協定を結んでいるJAF等と連携して誘客促進に努める。	229
8	II	2	③	観光振興課	広域連携観光推進事業	パーキングエリアやサービスエリアなどの交流拠点において、県央やまなみ地域の特産品の販売や観光案内などを行う。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において連携を強化し、秦野サービスエリアのオープン(令和5年度予定)に向け販路確保	229
9	II	3	②	観光振興課	広域連携観光推進事業	広域観光の課題解決を行う場として、推進体制を確立する。	地域の課題解決を目的に、官民一体となった協議会等の設立について検討していく。	229
10	II	3	②	観光振興課	広域連携観光推進事業	宮ヶ瀬ダム周辺振興財団(観光地域づくり法人(地域連携DMO))と連携し、宮ヶ瀬周辺の活性化に向けた連携を強化する。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)を初め、各種イベントなどで連携を強化し、丹沢エリアの周遊観光の推進に努める。	229
11	III	3	②	観光振興課	観光プロモーション事業補助金	小田急電鉄や宿泊事業者との連携を強化し、広域観光のキャンペーン・イベントを推進する。	交通関連事業者と連携し、観光キャンペーンやイベントを実施する厚木市観光協会に対し、事業費の一部を補助する。	2,000
厚木市観光振興条例第14条(旅行者の利便性の向上)								
1	II	3	③	観光振興課	広域連携観光推進事業	広域観光を支える道路(県道60号・63号・64号・70号・603号・701号、国道246号バイパス、薬師林道等)の整備を促進する。	広域行政連絡会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において丹沢エリアの整備における要望を提出する。	229
2	II	3	③	観光振興課	広域連携観光推進事業	個人旅行者の移動を支える二次交通の充実・強化に向けた検討を行い、二次交通の乗り継ぎ強化や、民間駐車場案内サービスと連携した利便性の向上を図る。	広域連携事業において、民間事業者等の連携を強化し、観光客の利便性向上に努める。	229
3	IV	3	①	観光振興課	観光施設維持管理事業	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、展望台の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理を行う。	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔の維持管理など、観光施設の維持管理を行う。	14,256
厚木市観光振興条例第15条(安全の確保)								
1	IV	3	①	観光振興課	観光施設維持管理事業	観光庁や県、各事業者等が出しているガイドラインに従い、感染症対策を推進する。	観光客の安心・安全の確保を図るため、感染症の予防に必要な設備等を整える。	14,256
2	IV	3	③	観光振興課	観光行事推進事業	感染症対策の徹底や災害発生時に、観光協会等への情報提供を通じて、迅速、的確な応急対策を実施し、市民や市内を訪れる観光客の安心・安全の確保を行うための体制を整備する。	危機管理課及び観光協会等と連携を強化し、緊急時において観光客の安心・安全の確保を行うための体制を整備する。	68,850

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
3	IV	3	③	観光振興課	観光協会補助金	感染症対策の徹底や災害発生時に、観光協会等への情報提供を通じて、迅速、的確な応急対策を実施し、市民や市内を訪れる観光客の安心・安全の確保を行うための体制を整備する。	危機管理課及び観光協会等と連携を強化し、緊急時において観光客の安心・安全の確保を行うための体制を整備する。	29,000

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
厚木市観光振興条例第16条(新たな観光旅行の分野の開拓)								
1	I	1	②	観光振興課	観光施設維持補修事業	飯山・七沢地区の新たな観光資源の創出や、本市の魅力となる優れた食を新たに「あつぎ食ブランド」として認定するなど観光資源の掘り起こしを図る。	ハイキングコースの整備、観光トイレの整備、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理等を行う。	1,850
2	I	1	②	観光振興課	食ブランド推進事業	飯山・七沢地区の新たな観光資源の創出や、本市の魅力となる優れた食を新たに「あつぎ食ブランド」として認定するなど観光資源の掘り起こしを図る。	あつぎ食ブランド選定委員会を開催し、O E Cフードの認定及び更新を行う。	286
3	I	1	③	観光振興課	観光施設維持補修事業	厚木の魅力を多くの人に体感していただき、満足してもらえることができるよう、観光資源の掘り起こしやブラッシュアップによるブランド化を実施する(厚木観光のブランド化の推進)。	ハイキングコースの整備、観光トイレの整備、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理等を行う。	3,977
4	I	2	①	観光振興課	アウトドアツーリズム推進事業	飯山・七沢地区においてレンタサイクル事業を始める個人又は事業者に対し、レンタサイクル用e-バイク購入費の一部を補助することで、新たな体験型観光コンテンツとして確立する。	サイクリング推奨ルートの作成する。	3,000
5	I	2	①	観光振興課	健康づくり村推進事業	厚木の特色ある里山、豊かな自然環境を有効に活用した健康づくりがテーマの体験学習など健康づくり推進事業の実施団体に対して補助金を交付し、活動を支援する。	飯山・七沢地区の温泉郷を利用した健康づくり大学の開催、森林セラピー基地のPR、森林セラピーツアーの実施等の体験プログラムの充実を図る。	700
6	I	3	①	観光振興課	観光ルート創出事業	若者、女性、ハイキング客等、ターゲットのニーズにあわせたモデルコースを新たに創設する。	ターゲットのニーズを把握するため、アンケートを実施し、結果を分析する。	300
8	I	4	①	スポーツ推進課	ねんりんピック開催準備事業	主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するために開催される、ねんりんピック(全国健康福祉祭)について、2022年度は神奈川県が開催県となっており、本市は「ラグビーフットボール」、「健康マージャン」の開催地となっている。2021年度は「健康マーン」のリハーサル大会を予定している。	ねんりんピックかながわ2022の開催に向けて実行委員会を設立し、令和4年2月に健康マージャンリハーサル大会を開催します。	3,831
9	II	1	①	観光振興課	アウトドアツーリズム推進事業	本市を発着としたサイクリング観光を推進するため、レンタサイクル事業及びサイクリングガイド事業を始める個人又は事業者に対し、経費の一部を補助することで、新たな体験型観光コンテンツとして確立を目指す。	サイクリング推奨ルートの作成する。	3,000
10	IV	1	②	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業	野外彫刻造形展、市民文化祭、市民芸術祭、あつぎミュージックフェスティバルを開催し、文化芸術活動の活性化を図る。	野外彫刻造形展、市民文化祭、市民芸術祭、あつぎミュージックフェスティバルを開催し、文化芸術活動の活性化を図る。 文化芸術事業の参加者数：4,950人(目標値)	5,909
11	IV	2	③	観光振興課	観光協会補助金	観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	厚木市観光協会と連携し、インバウンド観光客の好みに合わせた観光の推進に取り組む。	29,000
厚木市観光振興条例第17条(観光情報に関する広報宣伝等)								
1	I	3	②	観光振興課	観光ルート創出事業	観光モニターツアーの実施を通じて、市内の観光資源に対する満足度やニーズについて調査することにより、本市の観光振興にいかす。	令和4年度実施予定	-
2	I	3	②	観光振興課	観光ルート創出事業	観光モニターツアーの実施を通じて、市内の観光資源に対する満足度やニーズについて調査することにより、本市の観光振興にいかす。	令和4年度実施予定	-
3	I	4	②	観光振興課	食ブランド推進事業	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するなど、シティセールスのツールとして効果的に活用することにより、本市の知名度の向上やイメージアップを図る。	あつぎ食ブランド選定委員会を開催し、O E Cフードの認定及び更新を行う。	286
4	II	1	②	観光振興課	広域連携観光推進事業	大山・宮ヶ瀬を核とするエリアにおける観光資源に関する情報をまとめたイラストマップを作成し、広く情報発信していく。	広域行政連絡会において令和2年度にデータを作成した「丹沢・大山 宮ヶ瀬観光MAP」を発行し、広く情報発信する。	229
5	II	2	②	観光振興課	広域連携観光推進事業	本市の観光情報をSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)や、Web(ワールド・ワイド・ウェブ)を活用して広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において連携を強化し、厚木市観光協会補ホームページにコンテンツを設け、エリアとしての観光PRを推進する。	229
6	II	2	②	観光振興課	広域連携観光推進事業	雑誌や広報誌などのメディアに向けての情報発信を強化することで、県央やまなみ地域への更なる誘客を図る。	広域行政連絡会観光推進専門部会(厚木市・伊勢原市・秦野市・愛川町・清川村及び関係団体)において連携を強化し、メディアに向けての情報発信を行う。	229
7	II	3	③	観光振興課	広域連携観光推進事業	外国人観光客の受け入れ体制構築の一環で、広域観光を支える広域観光案内看板の多言語対応を進める。	広域連携事業において、特にインバウンドが多く来訪する箇所の看板の多言語化について検討していく	229
8	II	4	①	観光振興課	観光協会補助金	行政や市民、観光関連事業者との連携を密にしながら情報の一元化や観光プロモーションを総合的に行う。	厚木市観光協会及び地域の観光協会と連携し、観光プロモーションを総合的に行う新たなネットワークの形成を目指す。	29,000
9	III	1	②	観光振興課	観光プロモーション事業	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。各種メディアを始め、イベントキャンペーンなどを通じ市の魅力を伝え誘客を促進することで、本市の交流人口を増やし地域の活性化につなげていく。	大山ケール看板入場使用料及びそれに伴うPR看板の作成、観光PR動画の作成及び配信のほか、厚木大山ハイカーズガイドを改定増刷する。	4,221

No.	基本方針	基本施策	単位施策	担当課	事業名等	事業内容	R3実施計画	予算(千円)
10	Ⅲ	2	②	観光振興課	観光協会補助金	首都圏近郊に位置し、自然に恵まれ、温泉等の観光資源が豊かな本市の優位性と特性をいかしながら、各種誘客事業や調査研究事業を展開するとともに関係団体と協力し、観光情報の提供や観光PR、協会ホームページの強化に積極的に取り組み、本市の観光振興の促進に努める。	厚木市観光協会と連携し、ホームページを初めとした観光情報の発信を強化する。	29,000
11	Ⅲ	2	③	広報課	広報事業	広報紙の発行をはじめ、テレビや新聞等の各メディアの特性にあわせたパブリシティの活用など、積極的な情報発信に努める。	次の媒体・方法で、市の魅力を発信する。 1「広報あつぎ」の民間施設への配架 2 マチロ、マイ広報紙による全国への情報発信 3 広報番組「あつぎ元気wave」CATVによる放送 4 FM横浜「エリアナビ」での放送 5 TVK「猫ひたインフォ」での放送 6 TVK文字放送によるイベント等の情報提供 7 電子看板「あつNAVI」で観光情報等の情報発信	40,420
12	Ⅲ	2	③	観光振興課	観光プロモーション事業	旅行雑誌だけでなく山歩きや園芸など趣味の雑誌、あるいはスポーツ用品関連メーカーなどへ、観光情報の積極的な情報リリースを行う。	大山ケアル看板入°s使用料及びそれに伴うPR看板の作成を始め、アウトドア用品を扱う店舗の店頭ラックにパンフレットを配架するなど、ターゲットの動線に合わせた情報発信を行う。	4,221
13	Ⅲ	2	③	観光振興課	観光プロモーション事業	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。	ターゲットの動線に合わせ、効果的な情報発信に努める。	4,221
14	Ⅲ	2	③	観光振興課	食ブランド推進事業	地域の産品を広報誌や雑誌等で取り上げることによって、産品の知名度向上を目指す。	本市の魅力となる優れた食を「あつぎブランド」として認定し、積極的に情報発信する。	286
15	Ⅲ	2	③	観光振興課	フィルム・コミッション事業	映画やドラマの撮影を支援・誘致することにより、シティ・セールスの推進を図り、市民エキストラを登録・紹介することにより、市民参加による地域振興等を図る。	1 ロケーション撮影の支援活動 (1) ロケ地の交渉支援 (2) ロケ撮影の立会 (3) あつぎフィルム・コミッションサポーターの登録更新。 2 市民への普及啓発活動 (1) 市HP等による事業の周知活動。	0
16	Ⅲ	2	③	観光振興課	マスコットキャラクター事業	本市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ効果的に情報発信するとともに、市民協働によるシティセールスの取組を推進する。	本市のマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を媒体として、イベントへの出展、着ぐるみの貸出し、デザインの使用、啓発物品の配布などを行うことでシティセールスを推進していく。	2,272
17	Ⅲ	3	①	観光振興課	観光プロモーション事業補助金	鉄道・バス・タクシー事業者と連携したプロモーションを展開し、小田急線、相鉄線駅に観光パンフレット等を配架し東京や横浜方面等からの誘客促進を目指す。	交通関連事業者と連携し、観光キャンペーンやイベントを実施する厚木市観光協会に対し、事業費の一部を補助する。	2,000
18	Ⅲ	3	③	観光振興課	観光プロモーション事業補助金	バス事業者（神奈川中央交通など）やタクシー事業者と連携し、観光マップへの掲載などの取組を推進する。	交通関連事業者と連携し、観光キャンペーンやイベントを実施する厚木市観光協会に対し、事業費の一部を補助する。	2,000
19	Ⅲ	3	③	観光振興課	観光プロモーション事業	パーキングエリアやサービスエリアなどの交流拠点において、特産品の販売や観光案内などを行う。	令和4年度から実施予定	4,221
20	Ⅳ	2	①	観光振興課	受入観光整備事業費	英語、中国語、韓国語などを併記したパンフレットや世界基準のサインを進める。	観光事業者に対し、インバウンド観光客受入環境整備に係る事業に対し、費用の一部を補助する。	750
21	Ⅳ	2	①	観光振興課	観光協会補助金	外国語による観光アプリや観光情報コンテンツの提供により、イベントや観光スポットなどの情報を発信する。	厚木市観光協会と連携し、ホームページやInstagramを活用し、外国後に対応した情報発信に努める。	2,900
22	Ⅳ	2	③	観光振興課	観光協会補助金	観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	厚木市観光協会と連携し、在日外国人を通じた観光客の誘致拡大に努める	2,900
23	Ⅳ	3	②	観光振興課	観光案内事業	感染症対策の実施状況を観光客に発信することで、安心して来訪できる環境づくりを推進する。	観光案内所を中心に、観光客にとって必要な情報が入手できる環境を整える。	6,292

令和4年度厚木市産業振興部観光振興課 予算要求事業一覧（令和3年11月11日末現在）

厚木市観光振興条例第5条（観光事業者の役割）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	IV	1	①	受入環境整備事業費 受入環境整備事業補助金	観光地としての付加価値を高めるため、観光事業者に対し受入環境整備に係る事業に対し補助金を交付する。	厚木市観光協会に補助金を交付し、観光関連事業者に向け、観光客の多様な需要に応え良質なサービスを提供するためのスキルアップ研修を実施する。	750

厚木市観光振興条例第6条（観光関係団体の役割）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	II III	4 2	① ②	観光協会補助金 観光協会補助金	本市における観光振興の推進主体である（一社）厚木市観光協会に対し、補助金の交付を通じて観光関連団体や事業者との連携を図るとともに、観光情報の発信に努めるなど、本市の観光産業の振興を推進する。	市内の観光振興を図るため、（一社）厚木市観光協会に対し、運営に係る経費を補助する。	29,000

厚木市観光振興条例第8条（基本計画）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	II	4	①	観光振興条例推進事業費 観光振興条例推進事業費	厚木市観光振興条例制定に伴い、同条例の実効性を担保するため、条例に基づく委員会を組織し運用の点検を行う。また、同条例に定める厚木市観光振興計画の進捗管理も実施する。	厚木市観光振興推進委員会において、条例の運用状況や条例に定める基本計画の進捗について点検する。	242

厚木市観光振興条例第9条（魅力ある観光地の形成）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	I III IV	4 1 1	② ① ②	観光行事推進事業費 あつぎ鮎まつり開催事業費	「あつぎ鮎まつり」を市民参加のもと開催し、市のイメージアップと観光客の誘致を促し、市民相互の触れ合いと地域経済の活性化を図る。	第76回あつぎ鮎まつりを開催する（令和4年夏を予定） 大花火大会や催物の内容については検討中	65,000
2	I I IV	1 4 1	① ② ②	観光行事推進事業費 あつぎ飯山桜まつり開催事業費	飯山白山森林公園の「桜の広場」を中心に、桜の開花期に「あつぎ飯山桜まつり」を開催し、地域観光の振興と親しまれる観光地づくりに努める。	第58回あつぎ飯山桜まつりを開催する （令和4年3月下旬～4月上旬を予定） 飯山白龍太鼓、白龍の舞、桜輿、ライトアップほか（予定）	3,000
3	I IV	1 1	① ②	観光行事推進事業費 地域観光まつり事業補助金	各地域の観光客の誘致拡大に向け、祭りの充実と地域の活性化を図り、地域観光の振興を図る。	「厚木観光桜まつり」、「あつぎ飯山あやめ祭り」、「あつぎ飯山秋の花まつり」、「あつぎ七沢森のまつり」、「ローズガーデンフェスティバル」について、補助金支出事務を通じて祭りを支援する。	850

4	I	1	②	観光資源活性化事業費 花の里創出事業費	花の里山づくりや名所づくりを行い、地域資源を利用した地域の活性化を推進する。	四季折々の花を観光資源の一つとして位置付け、入込観光客の増加を図るため、花の里・名所づくりに取り組む地域活動団体へ、種子や苗を支給する。	477
5	I	1	★新規 ① ②	観光資源活性化事業費 地域活性化推進事業補助金	飯山・七沢地区の地域活性化を目的に、新たな観光資源を創出を図るため、地域活性化団体へ補助金を交付し、活動を支援する。	飯山及び七沢の地域活性化を目的に、地域活性化団体へ補助金を交付し、新たな観光資源の創出を図る。	500
6	I	2	★新規 ①	観光資源活性化事業費 アウトドアツーリズム推進事業	本市の豊かな自然環境をいかし、新たな体験型観光コンテンツの創出を図る	令和3年度に作成したサイクリング推奨ルートを活用し、サイクルイベントを開催する	3,000
7	I	1	②	観光資源活性化事業費 観光資源創出事業補助金	イベントや事業を通じて新たな観光資源の創出に取り組む事業者や団体等に対し、その費用の一部を補助する。	継続した事業運営が見込まれる新規事業等に対し、事業費の2分の1を補助する。補助は初回のみとし、すでに補助を受けた事業や類似する事業は対象外とする。	0

厚木市観光振興条例第10条（地域の特性をいかした観光地の形成）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	IV	3	①	観光施設維持管理事業費 観光施設維持管理事業費	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理。	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理等を行う。	14,256
2	IV	3	①	観光施設維持補修事業費 観光施設維持補修事業費	観光トイレ及び七沢・飯山地区以外のハイキングコースの維持補修を行う。	ハイキングコース、観光案内所、観光歓迎塔等の観光施設の維持補修等を行う。	750
3	I	3	②	観光事務経費 観光事務経費	入込観光客調査を始めとする動向調査を始め、観光関係団体への負担金の支出など、観光振興に必要となる経費を賄う。	県が観光指標とする入込観光客調査を実施するとともに、県観光協会や丹沢大山各協議会等に加盟し必要な体制づくりを図る。	984
4	I I	1 4	② ②	観光プロモーション事業費 食ブランド推進事業費	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するなど、シティセールスのツールとして効果的に活用することにより、本市の知名度の向上やイメージアップを図る。	あつぎ食ブランド選定委員会を開催し、OECフードの認定及び更新を行うほか、これらを活用したフードツーリズムを推進する。	286
5	III	2	③	フィルム・コミッション事業費 フィルム・コミッション事業費	映画やドラマの撮影を支援・誘致することにより、シティ・セールスの推進を図るとともに、市民エキストラを登録・紹介することにより、市民参加による地域振興等を図る。	ロケ地使用についての相談窓口となるとともに、ロケ地管理者へ正確・迅速に引継ぎ、撮影の利便を図る。また、必要に応じて、ロケハンやロケ立会いを行う。	0
6	I	1	★継続 ③	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業費 飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業費	飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化を図り、年間を通じてにぎわう観光地として整備する。	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備構想に基づき、庫裡橋から白山山頂までの整備に係る実施設計を行う。	157,000

厚木市観光振興条例第13条（広域的な連携）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	Ⅱ	1	① ② ③	広域連携観光推進事業費 広域連携観光推進事業費	丹沢・大山、宮ヶ瀬エリアにおける自治体や観光関係団体、事業者と連携し、広域観光を推進する。	平成大山講プロジェクト推進協議会、広域行政連絡会、丹沢大山観光キャンペーン推進協議会における連携したプロモーションを実施する。	229

厚木市観光振興条例第16条（新たな観光旅行の分野の開拓）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	I I I	3 3 4	① ② ①	受入環境整備事業費 観光ルート創出事業費	本市への誘客を高めるため、旅行者のニーズを捉えた観光ルートを創出する。	令和3年度に実施したニーズ調査の結果を参考に、旅行者が求める観光ルートを作成し、モニターツアーを催行する。	300
1	I	2	①	健康づくり村推進事業費 健康づくり村推進事業費	3年に1度、森林セラピー基地案内人の養成講座・更新口座を実施し、案内人のスキルアップを図ることで、ツアー参加者の満足度を高め、観光客の増加につなげる。	森林セラピー基地案内人の新規受講者・更新者を対象に、座学や救急対応などの養成講座を実施する。	0
1	I	2	①	健康づくり村推進事業費 健康づくり村推進事業補助金	厚木の特色ある里山、豊かな自然環境を有効に活用した健康づくりがテーマの体験学習など健康づくり推進事業の実施団体に対して補助金を交付し、活動を支援する。	飯山・七沢地区の温泉郷を利用した健康づくり大学の開催、森林セラピー基地のPR、森林セラピーツアーの実施等の体験学習プログラムを充実、実施する。	700

厚木市観光振興条例第17条（観光情報に関する広報宣伝等）

No.	基本方針	基本施策	単位施策	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R04実施計画	R03（参考）
							予算額（千円）
1	Ⅱ Ⅲ Ⅲ	2 1 2	② ② ③	観光プロモーション事業費 観光プロモーション事業費	多様な媒体を活用し、本市の観光情報を広く情報発信し、誘客につなげる。	SNSでの動画配信を始め、厚木大山ハイカーズガイドの修正増刷、大山ケーブル駅への電光看板の掲出、厚木SAへのパンフレットの配架などを実施する。	4,221
2	Ⅲ	3	① ② ③	観光プロモーション事業費 交通事業者連携プロモーション事業補助金	厚木市観光協会が実施する交通事業者と連携した誘客キャンペーン事業を支援し本市の観光振興を図る。	厚木市観光協会が実施する交通事業者と連携した誘客キャンペーン事業を支援するための補助金を交付する。	2,000
3	Ⅲ	2	③	観光プロモーション事業費 観光復興支援事業	低迷する観光業を活性化させるため、厚木市観光協会に交付金を交付し、情報発信や誘客プロモーションの強化、観光資源づくりなど、アフターコロナに向け観光需要を喚起する。	各種媒体を活用した強力な情報発信を始め、誘客キャンペーンの実施、観光スポットづくりなど、継続的な誘客につながる事業を実施する。	65,000
4	Ⅲ	2	③	観光プロモーション事業費 マスコットキャラクター事業費	市のマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を活用し、市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ効果的に情報発信し、誘客につなげる。	集客性の高いイベントや行事などへ積極的に参加するほか、キャラクター性をいかしたPRを展開することで、本市への誘客を図る。	2,272
6	Ⅲ Ⅳ	2 1	② ①	観光案内事業費 観光案内事業費	観光地の案内業務、宿泊施設の紹介宣伝等を実施し、観光客へのサービス向上を図り、誘客拡大につなげる。	本厚木駅案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、観光地、観光施設（公共施設等の案内を含む。）の紹介、旅館、ホテル等宿泊施設の紹介、観光みやげ品、観光特産品等の紹介、その他誘客の拡大を図るための観光案内を行う。	6,292

	柱	施策		No.
第一	1	(1)	①	5,10,11,14,15,26,27,28,29,31,32,68
			②	1,2,3
			③	12,69
	2	(2)		6,10,24,25,33,36,37,38,39,40,41,42,43
				44,45
				11,12,46,48,50
	3	(1)		12,49
				12
				11,12,47,68,69
第二	4	(1)		23,51,52
				20,53
	5	(1)		30,42,49,54,55,57,58,61,62
				17,18,19,20,21,22,53,56,63,64
第三	6	(1)		11,60,68
				67,69
	7	(1)		12,32,68
				66
				12,47

No.

4,7,8,9,13,16,17,18,19,20,21,22,23,24,
25,30

7,8,13

9

令和3年度厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて

◆ 第1回会議【11月18日（火）】

- (1) 厚木市観光振興条例について
- (2) 令和2年度事業の実施状況について
- (3) 令和3年度事業について
- (4) 観光振興に係る意見交換について

◆ 第2回会議【2月予定】

- (1) 令和3年度事業の実施結果について
- (2) 令和4年度事業について
- (3) 観光振興に係る意見交換について